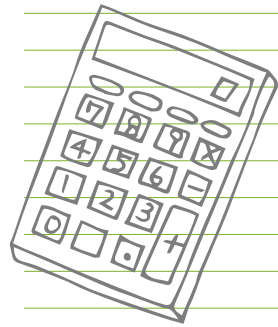
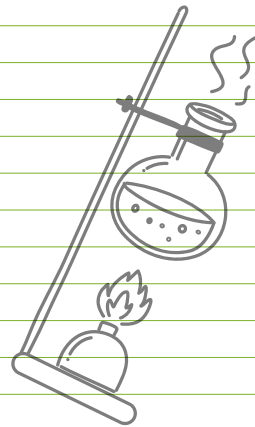
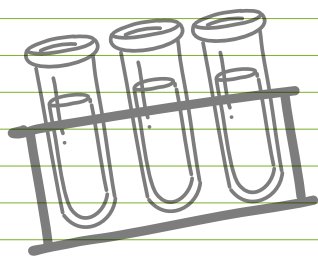
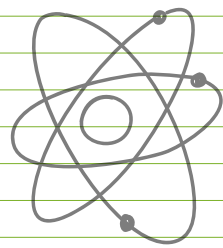


2021



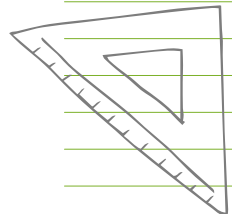
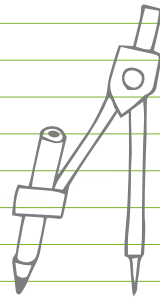
世界へ羽ばたく人材になろう!



学校要覧



わが母校、都城高専!



独立行政法人 国立高等専門学校機構
都城工業高等専門学校

教育理念

「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」



学習・教育目標

1. あらゆる可能性を追求できる豊かな創造性を有する技術者の育成
2. 科学と工学の知識を駆使して技術的問題を解決し、新規生産技術をデザインできる優れた知性を有する技術者の育成
3. 世界の歴史・文化および倫理を常に考え国際社会に貢献できる高度な社会性を有する技術者の育成
4. 自然・社会環境に関連する諸問題に積極的・計画的に取り組み、継続して推進する確かな実行力を有する技術者の育成

人材の養成に関する目的その他教育上の目的

【学科共通の目的】

専門分野を理解する上で必要な数学、物理学の基礎的知識を有し、それらの知識を専門分野に応用できる総合的能力、広範な知識と豊かな人間性・社会性を持ち、複合分野で活躍できる学際的能力、様々な工学的手法を駆使し、周囲とのコミュニケーションを図りながら技術的な課題や問題を解決に導く創造的能力、英語能力及び論理的な思考による文章作成能力と効果的なプレゼンテーション能力、技術者の社会的責任に基づく倫理的判断能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

【機械工学科】

機械工学科では、機械工学の基礎知識・基礎技術を用いて設計から製作までを実践できる総合的能力並びに機械工学に関する様々な物理現象を評価・分析し、ものづくりのプロセスを提案・改善できる学術的能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

【電気情報工学科】

電気情報工学科では、電気情報工学分野である電気、電子、制御、通信、情報の広範な基礎学力を身につけた適応力のある実践的能力並びに電気情報工学に関する課題、現象、社会問題を把握する洞察力と創造的能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

【物質工学科】

物質工学科では、物質工学とそれに関係する基礎的な理論および技術を確実に理解し応用できる能力、物質工学に関する課題、現象、社会問題を主体的に把握し解決する能力と創造的能力、自らの考えを論理的に展開でき、発表・議論ができる能力並びに化学英語に関する文書作成やプレゼンテーションができる能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

【建築学科】

建築学科では、建築学全般において、性能、安全性、環境負荷、経済性などに配慮し、建築物を計画・設計できる能力並びに国内外の建築に関わる歴史や文化について、さまざまな事柄を認識できる学術的能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

【機械電気工学専攻】

機械電気工学専攻では、機械工学・電気情報工学の基礎知識と技能を基盤として、両工学分野の連携技術に対応できる能力並びに高度化した設計・開発・研究に対応できる創造的なデザイン能力と問題解決能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

【物質工学専攻】

物質工学専攻では、物質工学の基礎的・実践的知識及び技術の上に、より高度な新素材開発技術、物質生産技術及び環境保全技術を有し、化学工業界の要望に応えることのできる総合的技術に基づいた幅広い視野と創造性を身につけた技術者の養成を目的とする。

【建築学専攻】

建築学専攻では、建築の特定分野において、高度な責任能力を有し、自ら問題を発見し解決できる能力並びに建築文化の発展と豊かな都市空間の創造に寄与できる能力を身につけた技術者の養成を目的とする。

研究に関する目標

1. 教員は研究業績向上のために、より充実した基礎研究と発展的研究に取り組む。
また、創造性豊かな実践的技術者教育に寄与できるような研究課題を見だし、その研究を推進する。
2. 本校の独自性を打ち出すために、本校の学科構成及び地域性を考慮した学際的な研究課題を見だし、その研究を推進する。
3. 他の大学、高専及び研究機関等との連携を強化し、国際的な視野に立った戦略的研究課題を探索し、その研究を推進する。

地域貢献活動に関する目的、基本方針及び目標

【地域貢献活動の定義】

本校における地域貢献活動とは、地域に力を尽くして、より良い結果をもたらす活動、並びに地域及び本校の発展に資する活動をいう。

【目的】

本校は、地域における教育研究支援活動、学習ニーズ呼応活動、産学官連携活動及び高専施設開放活動等の拠点となり、地域の発展のため、その役割を果たすことを目的とする。

【基本方針】

1. 本校教職員は、地域の一員として積極的に地域社会との共生を図る。
2. 本校及び本校教職員は、教育研究活動等で培った知識、技術及び施設資源に基づいて、地域の期待に応える。

【目標】

本校は、地域ニーズを的確に把握し、研究成果の還元、人的交流及び施設開放等に基づき、地域教育文化及び研究基盤レベルの向上、地域産業の振興並びに地域サービスの充実を目指し、地域に頼られる存在になることを目標とする。

三つの方針（本科・専攻科）

本校の本科・専攻科では、以下に掲げる三つの方針に従って、教育活動を実践しています。

【本科】

1. 卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）
2. 教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）
3. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

【専攻科】

1. 修了認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）
2. 教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）
3. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

各方針の内容については、本校 Web サイトの以下のページに掲載しています。

<https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/guide/3policy/>

校長挨拶

Message from the President



校長 和田 清

「持続可能な開発目標（SDGs）」が世界の共通言語となり、新たな社会Society 5.0や社会生活を変革するDX（デジタル・トランスフォーメーション）の潮流により、進化したICT技術を浸透させることで人と技術の融合が欠かせない時代となっています。次世代を見据えて変化に対応する素養を持った人材（財）の育成が求められています。

都城高専（Miyakonoko KOLEN）は、「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念に掲げています。この教育理念に沿って養成すべき人材（財）像を明確にし、教育の基本方針（三つの方針：①卒業認定・学位授与、②教育課程編成・実施、③入学者受入）に基づき、少人数クラス編成、充実した教育研究設備（ICT環境を含む）、スタッフによるきめ細かい教育指導等により、人格形成と実践的な技術者を育成しています。

高専教育の大きな特長は、早期専門教育と多様な進路選択肢を見据えた「キャリアパス教育（専門職）」にあります。学力の三要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）について、講義に加えて実験・実習をバランスよく配置して、各種コンテスト等を活用しながら実践力や創造力を身につける工夫を行っています。さらに、企業や研究所等におけるインターンシップや卒業研究等を通して創造性を育み、地域の産業界等と連携して課題を解決し、共同研究等を積極的に進めています。これらにより、学生は主体性や実行力、工学センスなどを体得し、各種コンテストや学協会発表などの受賞は学生の自信に繋がっています。

専攻科を含めた「生産デザイン工学」教育プログラムは、JABEE（日本技術者教育認定機構）の認定を受けており、国際標準であることが認められています。グローバル化はますます進みますので、2022年の高専創設60周年に向けて、高い志と粘り強さを持った「高専スピリッツ（チャレンジ精神）」で、社会の発展・変革に貢献する人材（財）育成と、地域を支え、支えられる高専を目指して進化します。

学校概要

About Our College

本校は、我が国の科学技術の進展に伴い、理論的な基礎の上に実践的な技術を身に付けた第一線の技術者を養成するため、職業に必要な能力を育成することを目的として、昭和39年に設置されました。高等専門学校は、6・3・3・4の単線型といわれる我が国の学校体系にあって中学校卒業者を対象とし、5年間の一貫教育を行うユニークな高等教育機関です。

創立以来57年を経て、7,354名の卒業生を輩出し、主として産業社会の各分野において活躍し、高く評価されています。一方、大学3年次への編入学や高専専攻科等への進学道も開かれています。なお、高専学科卒業生には、準学士の称号が付与されます。

平成14年4月には、高専5年間の教育課程の上に2年間のより高度な専門的知識と技術を教授し、実践的な技術力を有し、関連領域への知識や技術を有機的に結合できる研究開発型技術者を育成するとともに、良識ある技術者としての人格形成や国際性を育成することを目的として専攻科を設置しました。なお、専攻科修了生は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の定める要件を満たせば、同機構から学士の学位が付与されています。



平成16年4月からは、全国55の国立高専を一つに束ねた、独立行政法人国立高等専門学校機構の一員として再出発しました。本校では、これを一つの契機として、更なる教育研究の向上と個人的な発展を図るため、平成16年度に日本技術者教育認定機構による、いわゆるJABEE審査を申請し、学科4・5年生及び専攻科生が学ぶ「生産デザイン工学」プログラムが世界基準の教育プログラムであると認められました。

令和元年度には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の機関別認証評価を受け、高等専門学校評価基準を満たしているとの判断が示されるとともに、創造力を育む教育方法の工夫が多面的・効果的になされている点などに優れた評価を受けました。



■校章の由来 Origin of College Emblem



高専の文字のバックはミヤマキリシマ（ツツジ科）の五弁の花冠を形どったものである。

ミヤマキリシマは、霧島山をはじめ阿蘇・久住等、九州の高山に自生する常緑低木であるが、厳冬の風雪に耐えた可憐なこのツツジが、山頂山腹にかけて花開く5～6月頃の山の景観は、筆舌に尽くし難い。

校章の制定に当たっては、初代校長 吉村恂氏の発案により霧島山麓の本校に学ぶ学生が、このゆかりの花のように、たくましく勉学に励み、清く美しい人生の花を開くことを願い、校章としたものである。

■ロゴマーク College Symbol



霧島山とミヤマキリシマをモチーフにした本校ロゴマークは、霧島山の麓で育つ学生の将来性と向上心とを表現しています。自然の鮮やかな色合いには、学生が花開く人生を歩んでほしいという願いが込められています。



写真：ミヤマキリシマ
【撮影：黒木藤夫 元准教授】

■校歌 College Song

都城工業高等専門学校校歌

作詞 清水 敏
作曲 海老原 直

Moderato
mf con spirito

(1) じょう うおが んきき はれい 一きわ ゆしぬ るをじ きつう 二二 二二 二二 のるく みま
おた みきお おみお とあし 二二 二二 二二 おあき おたき 二二 二二 二二 つまう だたみ
かうや さがま りくき そのみ うらま あきさ くわた 一のん ままま ななな びびび 二二 二二 二二 わはき かつう ののの ゆこは
ゆこは はろは ぐとひ くわた まさが 一のん ままま ななな びびび 二二 二二 二二 せぞせ あ
あ こう せん み や この じょう (2) だ じょう

1.2. *mf* 3.

一、 曉雲映ゆる霧島の
峰々遠く仰ぎつゝ
高き理想にあくがる
心も清き若人の
夢はぐくまん学舎ぞ
ああ高専都城

二、 遠き歴史を伝えたる
古き都に新しき
工学の道極めんと
集いしわれら八百の
心と技術の学舎ぞ
ああ高専都城

三、 高き岩根に美しく
また雄々しくも咲き匂う
みやま霧島かたどりて
広く豊けき教養の
花は開かん学舎ぞ
ああ高専都城

目次

CONTENTS

沿革概要	Outline of History	1
歴代校長・名誉教授	The Past Presidents, Emeritus Professor	1
組織概要	Organization	2
一般科目	General Education	3
機械工学科	Mechanical Engineering	6
電気情報工学科	Electrical and Computer Engineering	9
物質工学科	Chemical Science and Engineering	12
建築学科	Architecture	15
非常勤講師	Part-Time Lecturer	18
専攻科	The Advanced Engineering Courses	19
専攻科教育課程	The Advanced Engineering Course Curriculum	20
生産デザイン工学プログラム	Interdisciplinary Engineering Program	22
特色ある取り組み	Distinctive Program	23
外部との連携	Social Cooperative	24
国際交流	International Exchange Activities	25
学校行事	Academic Calendar	26
寮生活	Dormitory Life	27
学生概況	Situation of Students	28
進路状況 (学科)	Classification of Graduates (Departments)	29
(専攻科)	(Advanced Courses)	32
学生会組織図	Student Council Chart	33
図書館	Library	33
情報教育センター	Information Technology Education Center	35
情報システム管理室	Information Systems Division	35
技術支援センター	Technical Support Center	36
地域連携テクノセンター	Regional Technology Collaboration Center	36
学生相談支援室	Student Counseling Room	37
キャリア支援室	Career Support Office	37
収入・支出決算	Finance	38
施設概況	Land and Buildings	39
建物等配置図	Campus Map	40
福利厚生施設	Welfare Facilities	40



沿革概要 Outline of History

昭和 39 年	3 月 27 日	昭和 39 年法律第 9 号により国立学校設置法の一部を改正する法律が公布され機械工学科、電気工学科及び工業化学科（定員各 40 名）を置く都城工業高等専門学校を設置	平成 15 年	4 月 1 日	第 9 代校長に文化庁文化財部建造物課長 工学博士 亀井 伸雄 就任
	4 月 1 日	都城工業高等専門学校開校（都城市北原町 1106 番地 元県工業試験場及び職業補導所を仮校舎並びに寄宿舎にあてた）初代校長に九州大学教授 理学博士 吉村 恂 就任	平成 16 年	3 月 19 日	第 1 回専攻科修了式挙行
	4 月 20 日	開校式及び第 1 回入学式を都城市立明道小学校体育館で挙行		4 月 1 日	独立行政法人国立高等専門学校機構 都城工業高等専門学校 設置
	6 月 5 日	整地工事完了引渡式挙行	平成 17 年	11 月 6 日	創立 40 周年記念式典挙行
昭和 40 年	3 月 25 日	新校舎（現校舎）に移転		4 月 1 日	第 10 代校長に国立大学法人筑波技術短期大学理事兼副学長 廣瀬 寛就任
昭和 42 年	4 月 1 日	事務部制がしかれ庶務課及び会計課の 2 課を設置		5 月 12 日	「生産デザイン工学」プログラムが日本技術者教育認定機構(JABEE)の 2004 年プログラムとして認定
昭和 44 年	3 月 24 日	第 1 回卒業式挙行	平成 18 年	3 月 20 日	平成 17 年度大学評価・学位授与機構の機関別認証評価において、高等専門学校評価基準を満たしているとの評価を得た
	4 月 1 日	建築学科（定員 40 名）増設	平成 19 年	4 月 1 日	電気工学科を電気情報工学科に名称変更 事務部を総務課及び学生課の 2 課に再編
昭和 46 年	4 月 1 日	第 2 代校長に九州大学名誉教授 工学博士 野口 高 就任	平成 20 年	4 月 1 日	第 11 代校長に東京農工大学理事兼副学長 三村 洋史 就任
		事務部に学生課が置かれ 3 課に拡充	平成 22 年	2 月 2 日	都城工業高等専門学校・宮崎県連携協議会を設置
昭和 49 年	11 月 9 日	創立 10 周年記念式典挙行		5 月 13 日	「生産デザイン工学」プログラムが日本技術者教育認定機構(JABEE)から 6 年間の認定継続（平成 21 年度～平成 26 年度）
昭和 54 年	4 月 1 日	第 3 代校長に九州大学教授 工学博士 海江田 弘也 就任	平成 25 年	3 月 27 日	平成 24 年度大学評価・学位授与機構の機関別認証評価において、高等専門学校評価基準を満たしているとの評価を得た
昭和 58 年	12 月 1 日	第 4 代校長に国立諫早少年自然の家所長 野口 博通 就任		4 月 1 日	第 12 代校長に鈴鹿工業高等専門学校教授 工学博士 桑原 裕史 就任
昭和 59 年	11 月 10 日	創立 20 周年記念式典挙行	平成 26 年	11 月 15 日	創立 50 周年記念式典挙行
昭和 61 年	12 月 1 日	第 5 代校長に文部省大臣官房文教施設部 技術参事官 篠塚 脩 就任	平成 27 年	10 月 20 日	「生産デザイン工学」プログラムが日本技術者教育認定機構(JABEE)から 3 年間の認定継続（平成 27 年度～平成 29 年度）
平成 4 年	3 月 19 日	卒業生に「進学士」の称号を付与		4 月 1 日	第 13 代校長に阿南工業高等専門学校教授 工学博士 岩佐 健司 就任
	4 月 1 日	学校週五日制実施	平成 31 年	3 月 8 日	「生産デザイン工学」プログラムが日本技術者教育認定機構(JABEE)から 3 年間の認定継続（平成 30 年度～平成 32 年度）
平成 5 年	4 月 1 日	第 6 代校長に九州大学教授 理学博士 高見沢 敏一郎 就任	令和 2 年	3 月 24 日	令和元年度大学改革支援・学位授与機構の機関別認証評価において、高等専門学校評価基準を満たしているとの評価を得た
	4 月 7 日	外国人留学生受入れ開始	令和 3 年	4 月 1 日	第 14 代校長に岐阜工業高等専門学校副校長 工学博士 和田 清 就任
	7 月 1 日	第 7 代校長に九州大学名誉教授 農学博士 江藤 守總 就任			
平成 6 年	11 月 5 日	創立 30 周年記念式典挙行			
平成 7 年	4 月 1 日	工業化学科を物質工学科に改組			
平成 10 年	4 月 1 日	第 8 代校長に九州大学名誉教授 農学博士 松浦 修平 就任			
平成 14 年	4 月 1 日	専攻科設置（機械電気工学専攻、物質工学専攻、建築学専攻）			
	4 月 8 日	第 1 回専攻科入学式挙行			

歴代校長・名誉教授 The Past Presidents, Emeritus Professor

■ 歴代校長 The Past Presidents

	在職期間 Office Term	氏名 Name		在職期間 Office Term	氏名 Name
1	昭.39. 4. 1～昭.46. 3. 31 From Apr. 1, '64～Mar. 31, '71	吉村 恂 Dr. YOSHIMURA Jun	8	平.10. 4. 1～平.15. 3. 31 From Apr. 1, '98～Mar. 31, '03	松浦修平 Dr. MATSUURA Shuhei
2	昭.46. 4. 1～昭.54. 3. 31 From Apr. 1, '71～Mar. 31, '79	野口 高 Dr. NOGUCHI Takashi	9	平.15. 4. 1～平.17. 3. 31 From Apr. 1, '03～Mar. 31, '05	亀井伸雄 Dr. KAMEI Nobuo
3	昭.54. 4. 1～昭.58.11.30 From Apr. 1, '79～Nov. 30, '83	海江田 弘也 Dr. KAIEDA Hiroya	10	平.17. 4. 1～平.20. 3. 31 From Apr. 1, '05～Mar. 31, '08	廣瀬 寛 Mr. HIROSE Hiroshi
4	昭.58.12. 1～昭.61.11.30 From Dec. 1, '83～Nov. 30, '86	野口 博通 Mr. NOGUCHI Hiromichi	11	平.20. 4. 1～平.25. 3. 31 From Apr. 1, '08～Mar. 31, '13	三村 洋史 Mr. MIMURA Hirofumi
5	昭.61.12. 1～平. 5. 3. 31 From Dec. 1, '86～Mar. 31, '93	篠塚 脩 Mr. SHINOZUKA Osamu	12	平.25. 4. 1～平.30. 3. 31 From Apr. 1, '13～Mar. 31, '18	桑原裕史 Dr. KAWABARA Hirofumi
6	平. 5. 4. 1～平. 5. 4. 14 From Apr. 1, '93～Apr. 14, '93	高見沢 敏一郎 Dr. TAKAMIZAWA Kanichiro	13	平.30. 4. 1～令. 3. 3. 31 From Apr. 1, '18～Mar. 31, '21	岩佐 健司 Dr. IWASA Takeshi
7	平. 5. 7. 1～平.10. 3. 31 From Jul. 1, '93～Mar. 31, '98	江藤 守總 Dr. ETO Morifusa	14	令. 3. 4. 1～ From Apr. 1, '21 ~ Present	和田 清 Dr. WADA Kiyoshi

■ 名誉教授 Emeritus Professor

古野 哲男	占部 正義	高山 義邦	三瀬 皓愛	平原 洋和
松浦 修平	森山 三千彦	平田 洋輔	肥後 昭治	廣瀬 寛
森 博幸	緒方 優	田原 良信	剣田 貫治	國府 俊則
樋口 栄作	崎山 強	三村 洋史	河野 行雄	濱田 英介
望月 高明	桑原 裕史	林田 義伸	西村 德行	佐藤 浅次
山中 昇	野町 俊文			

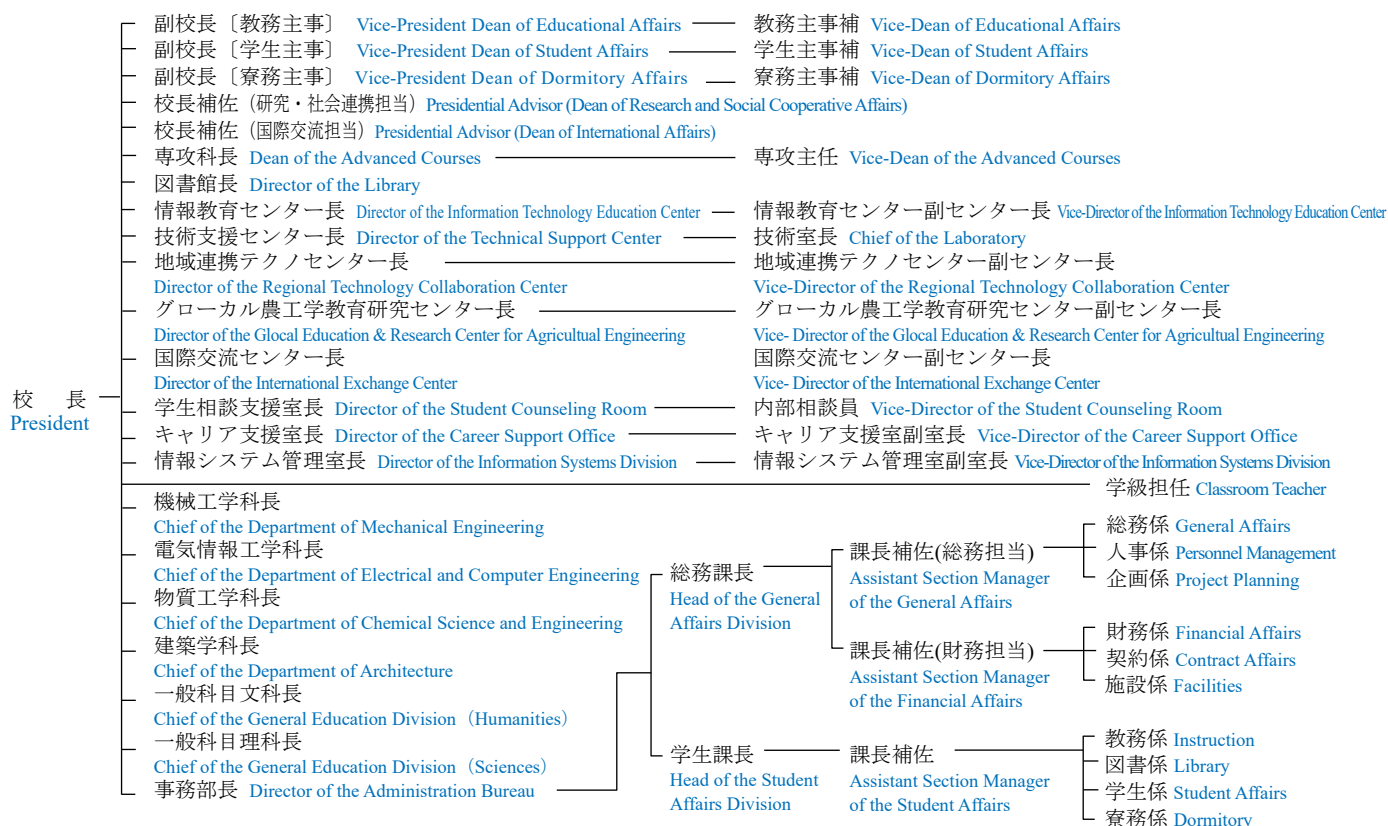
組織概要 Organization

■ 現員 Present Number of Staff

令和3年4月1日現在 As of Apr. 1, 2021

区分 Classification	教育職員 Academic Staff					事務系職員 Administrative Staff	技術職員 Technical Staff	看護師 Nurse	計 Total
	校長 President	教授 Professor	准教授 Associate Professor	講師 Assistant Professor	助教 Research Associate				
現員 Present Number	1	22	27	2	10	25	14	1	102

■ 組織図 Organization



■ 役職員 Executives

校長 President	和田 清	WADA Kiyoshi
--------------	------	--------------

副校長〔教務主事〕 Vice-President Dean of Educational Affairs	松崎 賜 MATSUZAKI Tamao
副校長〔学生主事〕 Vice-President Dean of Student Affairs	永松 幸一 NAGAMATSU Koichi
副校長〔寮務主事〕 Vice-President Dean of Dormitory Affairs	永野 茂憲 NAGANO Takanori
校長補佐 (研究・社会連携担当) Presidential Advisor (Dean of Research and Social Cooperative Affairs)	高橋 明宏 TAKAHASHI Akihiro
校長補佐 (国際交流担当) Presidential Advisor (Dean of International Affairs)	岩熊 美奈子 IWAKUMA Minako
専攻科長 Dean of the Advanced Courses	野地 英樹 NOJI Hideki
図書館長 Director of the Library	若生 潤一 WAKOU Junichi
情報教育センター長 Director of the Information Technology Education Center	臼井 昇太 USUI Shota
技術支援センター長 Director of the Technical Support Center	山元 直行 YAMAMOTO Naoyuki
地域連携テクノセンター長 Director of the Regional Technology Collaboration Center	高橋 明宏 TAKAHASHI Akihiro
グローバル農工学教育研究センター長 Director of the Glocal Education & Research Center for Agricultural Engineering	高木 夏樹 TAKAGI Natsuki
国際交流センター長 Director of the International Exchange Center	岩熊 美奈子 IWAKUMA Minako
学生相談支援室長 Director of the Student Counseling Room	武田 誠司 TAKEDA Seiji
キャリア支援室長 Director of the Career Support Office	清山 史朗 KIYOYAMA Shiro
情報システム管理室長 Director of the Information Systems Division	岡部 勇二 OKABE Yuji

機械工学科長 Chief of the Dep. of Mechanical Engineering	豊廣 利信 TOYOHIRO Toshinobu
電気情報工学科長 Chief of the Dep. of Electrical and Computer Engineering	永野 孝 NAGANO Takashi
物質工学科長 Chief of the Dep. of Chemical Science and Engineering	野口 大輔 NOGUCHI Daisuke
建築学科長 Chief of the Dep. of Architecture	小原 聡司 OBARA Satoshi
一般科目文科学長 Chief of the General Education Division (Humanities)	笹谷 浩一郎 SASATANI Koichiro
一般科目理科学長 Chief of the General Education Division (Sciences)	若生 潤一 WAKOU Junichi

事務部長 Director of the Administration Bureau	宮成 隆明 MIYANARI Takaaki
総務課長 (併) Head of the General Affairs Division	宮成 隆明 MIYANARI Takaaki
課長補佐 (総務担当) Assistant Section Manager of the General Affairs	井料田 一喜 IRYODA Kazuki
課長補佐 (財務担当) Assistant Section Manager of the Financial Affairs	佐坂 則明 SASAKA Noriaki
学生課長 Head of the Student Affairs Division	鮫島 浩一 SAMESHIMA Koichi
課長補佐 Assistant Section Manager of Student Affairs	中原 一郎 NAKAHARA Ichiro

一般科目は、全学生が共通に学ぶもので、総時間数の半分弱を占めています。人間として、また社会人として必要な知識・教養を身につけることと、機械工学・電気情報工学・物質工学・建築学の各学科に共通な学問の基礎を養うことを目的とするものです。そのため、高校と大学の間にあるような授業内容の重複を避け、専門科目との関連も考慮して、5年間を通じて効果的な編成を工夫しています。低学年では、数学・英語・国語をはじめ高校に相当した科目が置かれており、3年では外国人講師による英会話の授業もあります。高学年では、法学・ドイツ語など大学の教養課程と同等の内容を学ぶようになっています。さらに1年から3年までは、毎週特別活動の時間を設けて、豊かな人間性と社会性の充実を目指しています。

専攻科では、基礎工学及び専門工学を学ぶのに必要な基礎能力の充実に向けて、数学・物理・情報処理関連の科目が開講され、また、国際社会に貢献できる高度な社会性の育成に向けて、英語をはじめ人文・社会科学系の諸科目が開講されています。

General education is essential to all the students regardless of what departments they belong to, and covers nearly half of the total hours of our lessons. We aim to help them acquire a wide range of knowledge which is necessary to be a good member of society, and build solid fundamentals for their study in each department. Based on rational and efficient policy, we have designed an effective curriculum, which enables them to avoid educational redundancy that tends to occur between senior high schools and universities.

In the lower grades, students take the same subjects as those of senior high school students, such as mathematics, Japanese, English, etc. They also have an English conversation class by a native speaker of English in the third grade. They also participate in special curricular activities once a week in order to foster their humanity and social skills. In the upper grades, they cover the fields of liberal arts, such as jurisprudence, sociology and German, which are equivalent to those in universities.

In the Advanced Engineering Course, students take subjects such as mathematics, physics and information processing, which deepen the grounding in fundamental engineering and specialized engineering. We also provide classes of humanities and social science, through which we aim to bring up engineers who are able to contribute to the global benefit.



英会話授業風景
English Conversation Class



氏名 Name		職名 Title	担当科目 Subject	備考 Notes
人文社会	松崎 賜 MATSUZAKI Tamao	教授 Prof.	国語・中国文化論・国際文化論Ⅲ・(専攻科) 中国古典学	教務主事 Dean of Edu. Affairs
	関 幹雄 SEKI Mikio	助教 博士(文学) Res. Assoc. (Ph.D.)	国語・(専攻科) 文章表現法・倫理学	寮務主事補 Vice-Dean of Dor. Affairs
	田村 理恵 TAMURA Rie	准教授 Assoc. Prof.	総合社会Ⅱ・総合社会Ⅲ・比較文化論・国際文化論Ⅱ・ (専攻科) 歴史学	2 C 学級担任 2 C Classroom teacher 内部相談員 Vice-Director of the Student Counseling Room
	吉井 千周 YOSHII Senshu	准教授 博士(学術) Assoc. Prof. (Ph.D.)	総合社会Ⅰ・総合社会Ⅲ・法学・知的財産権概論・ (専攻科) 知的財産権	
外国語	笹谷 浩一郎 SASATANI Koichiro	教授 Prof.	英語Ⅲ・(専攻科) 総合英語・実用英語	一般科目文科长 Chief of the Department
	飯尾 高明 IIO Takaaki	准教授 Assoc. Prof.	英語Ⅴ・英文法・ドイツ語・ドイツ文化論・国際文化論Ⅰ	2 M 学級担任 2 M Classroom teacher
	宮沢 幸 MIYAZAWA Sachi	准教授 Assoc. Prof.	英語Ⅰ・英語Ⅳ	1 E 学級担任 1 E Classroom teacher
	松川 兼大 MATSUKAWA Kenta	講師 Asst. Prof.	英語Ⅱ・英語コミュニケーションⅠ	寮務主事補 Vice-Dean of Dor. Affairs
自然	小塚 和人 KOZUKA Kazuhito	教授 理学博士 Prof. (Dr. of Sci.)	基礎数学Ⅱ・微分積分学Ⅰ・微分積分学Ⅱ	
	友安 一夫 TOMOYASU Kazuo	教授 博士(理学) Prof. (Dr. of Sci.)	基礎数学Ⅰ・微分積分学Ⅱ・微分方程式	1 C 学級担任 1 C Classroom teacher
	若生 潤一 WAKOU Junichi	教授 博士(理学) Prof. (Dr. of Sci.)	物理・応用物理・(専攻科) 一般力学・地球環境科学	図書館長 Director of the Library 一般科目理科长 Chief of the Department
	向江 頼士 MUKAE Raiji	准教授 博士(学術) Assoc. Prof. (Ph.D.)	代数学・応用数学・微分方程式・(専攻科) 統計学特論	教務主事補 Vice-Dean of Edu. Affairs
	田中 守 TANAKA Mamoru	准教授 博士(理学) Assoc. Prof. (Ph.D.)	数学特論・応用数学・(専攻科) 線形数学・解析学特論	学生主事補 Vice-Dean of St. Affairs
	阿部 裕悟 ABE Yugo	講師 博士(理学) Asst. Prof. (Dr. of Sci.)	物理・応用物理・(専攻科) 応用物理特論	2 E 学級担任 2 E Classroom teacher
	野田 宗佑 NODA Sousuke	助教 博士(理学) Res. Assoc. (Dr. of Sci.)	総合理科・応用物理	
	中島 里紗 NAKAJIMA Lisa	助教 博士(工学) Res. Assoc. (Dr. of Eng.)	化学	1 A 学級担任 1 A Classroom teacher
	阿部 敏生 ABE Toshiki	助教 博士(理学) Res. Assoc. (Dr. of Sci.)	基礎数学Ⅰ・微分積分学Ⅱ	
中村 博文 NAKAMURA Hirofumi	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	情報基礎Ⅰ/Ⅱ・(専攻科) 応用情報工学	1 M 学級担任 1 M Classroom teacher	
武田 誠司 TAKEDA Seiji	教授 博士(体育学) Prof. (Ph.D.)	保健体育	学生相談支援室長 Director of student Counseling Room	
永松 幸一 NAGAMATSU Kouichi	教授 Prof.	保健体育	学生主事 Dean of St. Affairs	

教育課程 Curriculum

●一般科目 General Education

授 業 科 目 Subject		科目別 単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
I 群科目 I Group Subjects 一般科目 General Education	国 語 Japanese	8	2	2	2	2		
	総合社会 I Civics	2	2					
	総合社会 II Social Studies II	2		2				
	総合社会 III Social Studies III	2			2			
	基礎数学 I Fundamental Mathematics I	4	4					
	基礎数学 II Fundamental Mathematics II	2	2					
	微分積分学 I Differential and Integral Calculus I	4		4				
	代数学 Algebra	2		2				
	微分積分学 II Differential and Integral Calculus II	4			4			
	数学特論 Particular Mathematics	2			2			
	物 理 Physics	5	2	3				
	化 学 Chemistry	4	4					
	総合理科 Life Science・Earth Science	MEC A2	C2	MEA2				
	保健体育 Health and Physical Education	10	3	2	2	2	1	
	英 語 I English I	2	2					
	英 語 II English II	2		2				
	英 語 III English III	2			2			
	英 語 IV English IV	2				2		
	英 語 V English V	2					2	
	英語コミュニケーション I English Communication I	2	2					
	英語コミュニケーション II English Communication II	2		2				
	英語コミュニケーション III English Communication III	2			2			
	英文法 I English Grammar I	2	2					
	英文法 II English Grammar II	2		2				
	情報基礎 I Information Basics I	2	2					
	履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	75	MEA27・C29	MEA23・C21	16	6	3	
II 群科目 II Group Subjects	美 術 Art	1	1					いずれかを 選択
	音 楽 Music	1	1					
	英 語 English	2			2			いずれかを 選択
	ドイツ語 German	2			2			
	ドイツ文化論 German Culture	2			2			いずれかを 選択
	中国文化論 Chinese Culture	2			2			
	比較文化論 Comparative Culture	2			2			
	法 学 Jurisprudence	2			2			いずれかを 選択
	国際文化論 I Cross-Cultural Study I	2				2		
	国際文化論 II Cross-Cultural Study II	2					2	
国際文化論 III Cross-Cultural Study III	2					2		
知的財産権概論 Introduction to Intellectual Property Rights	2					2		
開設単位小計 Sub-Total of Credits Offered	22	2			12	8		
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	7	1			4	2		
履修単位合計 Total of Credits Completed	82	MEA28・C30	MEA23・C21	16	10	5		
特別活動 Special Curricular Activities	合計授 業時数 hours 144	学年別年間授業時数 Number of hours by Grades						
		1年 1st	2年 2nd	3年 3rd				
		48hrs	48hrs	48hrs				

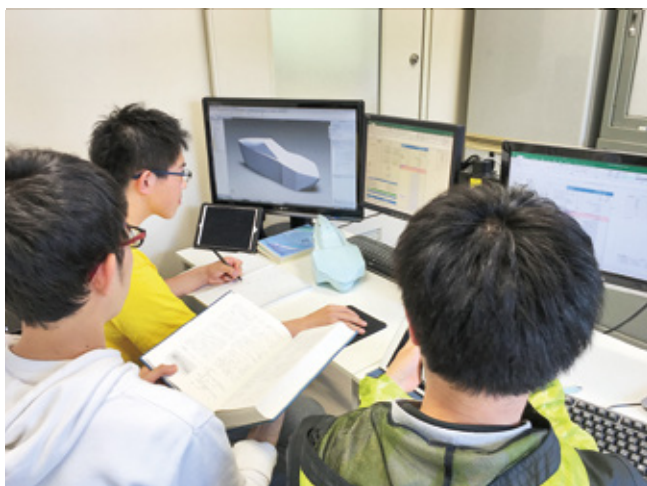
(注) M：機械工学科 E：電気情報工学科 C：物質工学科 A：建築学科

機械工学科は、人類の活動を支える航空機、自動車、船、鉄道等の輸送機器、エネルギーを生み出す発電機器、未来を拓く宇宙、海洋開発用の機器から、医療・福祉などの身の回りの各種機器まで多方面にわたる大小様々な「物」や「システム」を設計、製作、保守する技術の基礎を学ぶところです。教室で学んだ「理論」を「実験」で確認し、難しい理論でも楽しく理解することができます。機械の理論を応用して設計し、製作するために「製図」により図面化し、それを「工作実習」で習得した加工法により完成させます。自分が考えていた「物」が目の前に完成し、思った通りに作動した時の喜びが味わえます。このように、機械を作る知恵と技術を身につけ、将来、多種多様な機器の製作、開発、研究に対応できる創造力豊かな技術者の養成を目標としています。本校機械工学科の卒業生は女性を含め、国の内外を問わずいろいろな分野で活躍しています。

In the Department of Mechanical Engineering, you will learn the basics of technology for designing, manufacturing and maintaining various sizes of "machines" and "systems" for various purposes. Specifically, the subjects you will learn cover the basics of transportation equipment that supports human activities such as aircraft, automobiles, ships and railways, power generation equipment that generates energy, space and ocean development equipment that opens up the future and familiar technologies such as medical and nursing-care equipment. You can check "theories" learned in the classroom by "experiments" and have fun understanding difficult theory. You will be able to design by applying the theory of mechanical engineering, make a drawing for manufacturing with "mechanical drawing", and complete it with the mechanical processing method learned in "workshop practice". You will be filled with joy when the "machine" you have been thinking of is completed in front of you and it works as you have expected.

In this way, we aim to nurture engineers with creative ability who can acquire the wisdom and technology of making machines and can support the production, development and research of a wide variety of equipment in the future. Our mechanical engineering graduates, including women, are active in various fields, both inside and outside our country.

卒業研究
Graduation Research



創造設計
Creative Design



氏名 Name	職名 Title	担当科目 Subject	備考 Notes
豊 廣 利 信 TOYOHIRO Toshinobu	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・設計製図・図学・機械設計法・工学実験・卒業研究・ 機械工学総論 I / II ・ (専攻科) 機械設計特論	機械工学科長 Chief of the Department
永 野 茂 憲 NAGANO Takanori	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・材料学 I / II ・ 基礎実験・工学実験・卒業研究・機 械工学総論 I ・ (専攻科) 材料強度学・科学技術英語	寮務主事 Dean of Dor. Affairs
土 井 猛 志 DOI Takeshi	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・創造設計・機械設計法・設計製図・工学実験・卒業 研究・機械工学総論 II ・ (専攻科) CAE・創造デザイン演習・機械 電気工学特論・専攻科特別研究 I / II	専攻主任 Vice-Dean of the Advanced Courses
高 橋 明 宏 TAKAHASHI Akihiro	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・材料力学・基礎実験・工学実験・卒業研究・機械 工学総論 II ・ (専攻科) 材料力学特論・機械電気工学特別実験・ 機械電気工学特論・専攻科特別研究 I / II	技術士(機械部門) P. E. Jp(Mech. Eng.) 校長補佐(研究・社会連携担当) Presidential Advisor (Dean of Research and Social Cooperative Affairs) 地域連携テクノセンター長 Director of the Regional Technology Collaboration Center グローバル農工学教育研究センター副センター長 Vice-Director of the Glocal Education & Research Center for Agricultural Engineering
白 岩 寛 之 SHIRAIWA Hiroyuki	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・熱力学・熱機関工学・伝熱工学・工学実験・卒業研 究・機械工学総論 II ・ (専攻科) 熱移動と流れの工学・機械電気工 学特別実験・機械電気工学特論・専攻科特別研究 I / II	4 M 学級担任 4 M Classroom teacher
藤 川 俊 秀 FUJIKAWA Toshihide	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・水力学・流体力学・工学実験・卒業研究・機械工学 総論 I ・ (専攻科) 流体力学特論・創造デザイン基礎演習・創造デ ザイン演習・専攻科特別研究 II	教務主事補 Vice-Dean of Edu.Affairs 情報教育センター副セン ター長 Vice-Director of the Information Technology Education Center
高 木 夏 樹 TAKAGI Natsuki	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・基礎実験・計測工学・制御工学・工学実験・卒業研 究・機械工学総論 II ・ (専攻科) 制御工学特論・機械電気工学特別 実験・機械電気工学特論・専攻科特別研究 I / II	5 M 学級担任 5 M Classroom teacher グローバル農工学教育研究センター長 Director of the Glocal Education & Research Center for Agricultural Engineering
瀬 川 裕 二 SEGAWA Yuji	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・工作実習・機械工作法・基礎実験・工学実験・卒業 研究・機械工学総論 I ・ (専攻科) 変形加工学	3 M 学級担任 3 M Classroom teacher
松 本 良 雄 MATSUMOTO Yoshio	助教 博士(理学) Res. Assoc. (Dr. of Sci.)		学生主事補 Vice-Dean of St.Affairs
橋 口 武 尊 HASHIGUCHI Takeru	助教 修士(工学) Assoc. Prof. (M.E.)	設計製図・機構学・工学実験・卒業研究	

教育課程 Curriculum

● 機械工学科 Mechanical Engineering

授 業 科 目 Subject		科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes	
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th		
必修科目 Required Subjects	工作実習 Workshop Practice	6	3	3					
	設計製図 Design and Drawing	8	2	2	2		2		
	基礎実験 Fundamental Experiment	3			3				
	創造設計 Creative Design	4				4			
	工学実験 Experiments in Mechanical Engineering	4				2	2		
	卒業研究 Graduation Research	10						10	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		35	5	5	5	6	14		
専門科目 Specialized Subject	I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2		
		応用数学 Applied Mathematics	2				2		
		応用物理 Applied Physics	4			2	2		
		情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2				
		情報処理Ⅰ Information Processing I	1			1			
		情報処理Ⅱ Information Processing II	2				2		
		材料力学 Strength of Materials	5			2	2	1	
		材料学Ⅰ Engineering Materials I	3		1	2			
		材料学Ⅱ Engineering Materials II	1					1	
		熱力学 Thermodynamics	2				2		
		水力学 Hydraulics	2				2		
		機械工作法 Manufacturing Process	4		2	2			
		機械設計法 Machine Design	3				2	1	
		図学 Geometry and Graphics	1		1				
		機構学 Theory of Mechanism	2			2			
		工業力学 Engineering Mechanics	2			2			
		熱機関工学 Heat Engine Engineering	2					2	
		伝熱工学 Heat Transfer Engineering	1					1	
		機械力学 Dynamics of Machinery	2					2	
		制御工学 Control Engineering	2				1	1	
		流体力学 Fluid Dynamics	1					1	
		機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering	1	1					
		電気工学Ⅰ Electrical Engineering I	1				1		
		電気工学Ⅱ Electrical Engineering II	1					1	
		電気エネルギー工学 Electrical Energy Engineering	1					1	
		工業外国語 Engineering English	2					2	
		計測工学 Measurement and Instrumentation	1				1		
		技術者倫理概論 Introduction to Ethics for Engineer	1					1	
		機械工学総論Ⅰ General Mechanical Engineering I	2					2	
		機械工学総論Ⅱ General Mechanical Engineering II	1					1	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		57	1	6	13	19	18		
II 群科目 II Group Subjects	校外実習 Training in Manufacture	1				1			
	開設単位小計 Sub-Total of Credits Offered	1				1			
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed									
履修単位合計 Total of Credits Completed	専門科目計 Specialized Subject Credits	92	6	11	18	25	32		
	一般科目計 General Subject Credits	82	28	23	16	10	5		
	合 計 Total of Credits Completed	174	34	34	34	35	37		

電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering

目覚ましい発展を遂げてきた現代の高度情報化社会において、電気・電子及び情報工学は中心的な役割を担っています。産業界のあらゆる分野で電気・電子・情報系の技術者が必要とされ、活躍しています。

本学科では、人間の生活に欠かせない電力エネルギーの発生、輸送及び利用技術、産業用ロボットに代表される制御技術、携帯電話やテレビ等に使用される情報通信技術、コンピュータに関するハードウェア・ソフトウェア技術、さまざまな電子・電気機器に応用される半導体や回路技術等に関する基礎的な事項について学びます。そして、講義で学んだ理論の理解を確実なものにするために、多くの実験を用意しています。2年から5年までの4年間に少人数のグループで70テーマ余りの実験を行っています。多くの実験を履修することは、実践的技術力を高める上で大いに役立ち、社会的にも高い評価を得ています。また、長期休暇を利用し国内外の会社等を訪問し、技術者に何が求められるかを現地で調査する企業見学旅行を通じて社会の要請にこたえる教育を行っています。

以上のような理論と実験を両輪とした教育を通して、本学科では幅広い視野を持ち国内外活躍する実践的技術者を育成しています。

Electrical and computer engineering take a central part in the present information-oriented societies which have been remarkably developed. The electrical and computer engineers are needed and take an active part in every field on the industrial world.

In this department, the students learn the bases concerning with the generation, transmission and utilization technology of power that is necessary in human life, the automatic control technology such as industrial robots, the information and communication technology used for cellular phones and televisions etc., the hardware and software technology for computer and the electric circuit technology applied to various electronic products. We get ready for many experiments to make sure the understanding of the theory taught in classroom. We have 74 themes in these experiments for four years from the second grade to the fifth grade. Taking many experiments is useful for increasing the practical power of technology and is assessed highly in technical field.

Practical engineers with broad view of things and working knowledge are trained through lectures in classrooms and experiments in laboratories.

電気情報工学実験（3年）
Experiments in Electrical and Computer Engineering(3rd grade)



電気情報工学実験（4年）
Experiments in Electrical and Computer Engineering(4th grade)



企業見学旅行（4年）国立印刷局
A study tour of the national printing bureau



オープンキャンパス（5年）
Explanation by students



氏名 Name	職名 Title	担当科目 Subject	備考 Notes
永野 孝 NAGANO Takashi	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	電気機器・電気回路Ⅱ・電気基礎論Ⅱ・電気情報工学ゼミ・電気情報工学概論・電気情報工学実験・卒業研究・(専攻科) パワーエレクトロニクス	電気情報工学科長 Chief of the Department
濱田 次男 HAMADA Tsugio	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	電気磁気学・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電磁気学特論・電子材料プロセス工学	5 E 学級担任 5 E Classroom teacher
野地 英樹 NOJI Hideki	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	電気基礎論Ⅰ・電気機器・計測工学・電気電子情報設計・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電子計測特論・電子物性工学・機械電気工学特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ	専攻科長 Dean of the Advanced Courses
御園 勝秀 MISONO Katsuhide	嘱託教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	回路網理論・電力輸送工学・電気情報工学概論・電気情報工学実験・(専攻科) 科学技術英語・気体電子工学・放電工学	
白濱 正尋 SHIRAHAMA Masahiro	准教授 修士(工学) Assoc. Prof. (M.E.)	電子回路・半導体工学・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電子デバイス	3 E 学級担任 3 E Classroom teacher 地域連携テクノセンター副センター長 Vice-Director of the Regional Technology Collaboration Center キャリア支援副室長 Vice-Director of the Career Support Office
小森 雅和 KOMORI Masakazu	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	通信工学・計算機工学・電気電子情報設計・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 情報システム工学・機械電気工学特別実験	4 E 学級担任 4 E Classroom teacher
赤木 洋二 AKAKI Yoji	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	電気回路Ⅰ・電気材料工学・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電気回路特論・創造デザイン基礎演習・創造デザイン演習	専攻主任 Vice-Dean of the Advanced Courses
田中 寿 TANAKA Hisashi	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	電子回路・論理回路・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特別実験・創造デザイン演習・専攻科特別研究Ⅱ	
臼井 昇太 USUI Shota	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	制御工学・情報ネットワーク・電気電子情報設計・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 通信工学特論・機械電気工学特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ	情報教育センター長 Director of the Information Technology Education Center 情報システム管理室副室長 Vice-Director of the Information Systems Division 教務主事補 Vice-Dean of Edu. Affairs
迫田 和之 SAKODA Kazuyuki	助教 博士(理学) Res. Assoc. (Dr. of Sci.)	電磁波工学・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特別実験	寮務主事補 Vice-Dean of Dor. Affairs
丸田 要 MARUTA Kaname	助教 博士(情報工学) Res. Assoc. (Dr. of Eng.)	オペレーティングシステム・知能情報処理・電気情報工学概論・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ	学生主事補 Vice-Dean of St. Affairs

教育課程 Curriculum

●電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering

授 業 科 目 Subject		科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必修科目 Required Subjects	電気情報工学実験 Experiments in Electrical and Computer Engineering	15		4	4	4	3	
	卒業研究 Graduation Research	10					10	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		25		4	4	4	13	
I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2		
	応用数学 Applied Mathematics	2				2		
	応用物理 Applied Physics	4			2	2		
	情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2				
	電気基礎論Ⅰ Introduction to Electricity I	2	2					
	電気基礎論Ⅱ Introduction to Electricity II	2	2					
	電気磁気学 Electromagnetism	5			2	3		
	電気回路Ⅰ Electric Circuits I	4		4				
	電気回路Ⅱ Electric Circuits II	2			2			
	回路網理論 Network Theory	2				2		
	電子回路 Electronic Circuits	4			2	2		
	半導体工学 Semiconductor Engineering	2				2		
	電気材料工学 Electric Materials Engineering	2					2	
	プログラミング言語入門 Introductory programming language	1	1					
	プログラミング言語Ⅰ Programming Languages I	2		2				
	プログラミング言語Ⅱ Programming Languages II	2			2			
	論理回路 Logical Circuits	2			2			
	計算機工学 Computer Engineering	2				2		
	電気機器 Electrical Machinery	4			2	2		
	計測工学 Measurement Engineering	2					2	
制御工学 Control Engineering	2				2			
通信工学 Communication Engineering	2					2		
電気情報工学概論 Introduction to Electrical and Information Engineering	1	1						
電気電子情報設計 Electric Design	3					3		
電気情報工学ゼミ Seminar on Electrical and Computer Engineering	2				2			
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		60	6	8	14	23	9	
II 群科目 II Group Subjects	エネルギー変換工学 Energy Conversion Engineering	2					2	} 8 単位を 選択
	電力輸送工学 Power Transmission Engineering	2					2	
	高電圧工学 High Voltage Engineering	2					2	
	法規及び施設管理 Law and Regulation on Facilities	1					1	
	電気製図 Electrical Drawing	1					1	
	知能情報処理 Intelligence Information Processing	2					2	
	オペレーティングシステム Operating System	2					2	
	電磁波工学 Electro-magnetic Wave Engineering	2					2	
	情報ネットワーク Information Network	2					2	
校外実習 Training in Manufacture	1				1			
開設単位小計 Sub-Total of Credits Offered		17				1	16	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		8					8	
履修単位合計 Total of Credits Completed	専門科目計 Specialized Subject Credits	93	6	12	18	27	30	
	一般科目計 General Subject Credits	82	28	23	16	10	5	
	合 計 Total of Credits Completed	175	34	35	34	37	35	

近年、化学産業の分野で技術革新が目覚ましく、高度で多様な機能をもつ新素材や機能性生体材料をつくることが可能となっています。これらの高機能材料をつくる技術に対応するため、平成7年度に工業化学科を物質工学科に改組しました。

本学科では、1～3年で数学、物理、化学、情報基礎などの基礎科目と、分析化学、有機化学、無機化学、物理化学、生物化学などの専門の基礎科目を履修し、4年になると、「物質工学コース」と「生物工学コース」の2つのコースから、どちらかのコースを選び、それぞれの専門科目を履修します。

物質工学コースでは、さまざまな化学物質や材料についての性質と、有機物質、無機物質、高分子物質などの合成についての理論と技術を履修します。

生物工学コースでは、生物化学、遺伝子工学、微生物工学などに基づいたバイオテクノロジーに関する幅広い知識と応用技術を履修します。

The latest remarkable technological innovation in chemical industries makes it possible to produce new materials and biomaterials with many excellent functions. In order to cope within the high-functional technology, the Department of Industrial Chemistry was reorganized in 1995 to become the Department of Chemical Science and Engineering.

The students from the first to third grade in this department are taught basic subjects (mathematics, physics, chemistry, and information processing etc.) and basic technical subjects (analytical chemistry, organic chemistry, inorganic chemistry, physical chemistry and biochemistry etc.). In the fourth grade, the students are required to choose either of two courses, “Material Engineering Course” or “Bioengineering Course” and take technical subjects in each of their selected courses.

In the Material Engineering Course, they study theories and technologies of the properties of materials and syntheses of organic, inorganic, polymeric materials.

In the Bioengineering Course, they study broad knowledges and applied biotechnology based on biochemistry, genetic engineerings, and microbiological engineerings.

クリーンルームでの無菌操作
Aseptic control in clean room



核磁気共鳴分析装置による分析実験
Analysis experiment with nuclear magnetic resonance analysis device



氏名 Name	職名 Title	担当科目 Subject	備考 Notes
山下 敏明 YAMASHITA Toshiaki	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	有機化学 I/II・工業化学英語・有機化学実験・機器分析実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 反応有機化学・有機光化学・科学技術英語・物質工学特別実験・物質工学特論・専攻科特別研究 I / II	
清山 史朗 KIYOYAMA Shiro	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	化学工学 I・工業英語・反応工学・機器分析実験・物質工学実験・物質工学演習・化学工学実験・卒業研究・(専攻科) 微粒子工学・創造デザイン基礎演習・物質工学特別実験・専攻科特別研究 I・(専攻科) 物質工学特論	キャリア支援室長 Director of the Career Support Office 専攻主任 Vice-Dean of the Advanced Courses
野口 大輔 NOGUCHI Daisuke	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	無機材料化学・機器分析・電子材料工学・機器分析実験・物質工学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 応用触媒工学・無機機能性材料・新素材論・物質工学特別実験・物質工学特論・専攻科特別研究 I / II	物質工学科長 Chief of the Department
岩熊 美奈子 IWAKUMA Minako	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	分析化学・環境工学・工業熱力学・物質工学実験・機器分析実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 水質環境工学・新素材論・物質工学特別実験	校長補佐(国際交流担当) Presidential Advisor (Dean of International Affairs) 国際交流センター長 Director of the International Exchange Center
福留 功博 FUKUDOME Norihiro	准教授 Assoc. Prof.	高分子化学・有機材料化学・生体高分子・分析化学実験・無機化学実験・生物工学実験・生物工学演習・校外実習・卒業研究・(専攻科) 機能性高分子・新素材論・物質工学特別実験・創造デザイン演習	4 C 学級担任 4 C Classroom teacher
岡部 勇二 OKABE Yuji	准教授 博士(薬学) Assoc. Prof. (Dr. of Pha.)	物理化学・電気化学・有機化学実験・物理化学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 化学反応論・科学技術英語・物質工学特別実験・創造デザイン演習	情報システム管理室長 Director of the Information Systems Division
金澤 亮一 KANAZAWA Ryoichi	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	設計製図・化学工学 II・輸送現象論・基礎化学実験・化学工学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 移動現象論・新素材論・物質工学特別実験	5 C 学級担任 5 C Classroom teacher
高橋 利幸 TAKAHASHI Toshiyuki	准教授 博士(理学) Assoc. Prof. (Dr. of Sci.)	生物化学・酵素工学・食品工学・基礎化学実験・生物工学実験・生物反応工学実験・生物工学演習・卒業研究・(専攻科) 生物物理化学・新素材論・物質工学特別実験	寮務主事補 Vice-Dean of Dor. Affairs
藤森 崇夫 FUJIMORI Takao	准教授 博士(理学) Assoc. Prof. (Dr. of Sci.)	基礎化学・無機化学・量子化学・分析化学実験・無機化学実験・物質工学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 無機合成化学・科学技術英語・物質工学特別実験	3 C 学級担任 3 C Classroom teacher
野口 太郎 NOGUCHI Taro	准教授 博士(理学) Assoc. Prof. (Dr. of Sci.)	生物工学・分子生物学・分析化学実験・生物反応工学実験・生物工学演習・卒業研究・(専攻科) 蛋白質工学・科学技術英語・物質工学特別実験・物質工学特論・専攻科特別研究 I / II	教務主事補 Vice-Dean of Edu. Affairs
平沢 大樹 HIRASAWA Hiroki	助教 博士(工学) Res. Assoc. (Dr. of Eng.)	微生物工学・分析化学実験・物理化学実験・生物工学実験・生物反応工学実験・生物工学演習・卒業研究・(専攻科) 分子生態学・科学技術英語	学生主事補 Vice-Dean of St. Affairs

教育課程 Curriculum

● 物質工学科 Chemical Science and Engineering

授 業 科 目 Subject		科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必修科目 Required Subjects	基礎化学実験 Experiments in Fundamental Chemistry	2	2					
	分析化学実験 Experiments in Analytical Chemistry	4	2	2				
	無機化学実験 Experiments in Inorganic Chemistry	2			2			
	有機化学実験 Experiments in Organic Chemistry	2			2			
	物理化学実験 Experiments in Physical Chemistry	2				2		
	機器分析実験 Experiments in Instrumental Analysis	2				2		
	卒業研究 Graduation Research	10						10
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		24	4	2	4	4	10	
I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2		
	応用数学 Applied Mathematics	2				2		
	応用物理 Applied Physics	4			2	2		
	情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2				
	情報処理 Information Processing	1		1				
	設計製図 Design and Drawing	2		2				
	分析化学 Analytical Chemistry	2		2				
	有機化学Ⅰ Organic Chemistry I	2		2				
	有機化学Ⅱ Organic Chemistry II	2			2			
	無機化学 Inorganic Chemistry	2			2			
	物理化学 Physical Chemistry	4			2	2		
	生物化学 Biological Chemistry	2			2			
	化学工学Ⅰ Chemical Engineering I	2			2			
	化学工学Ⅱ Chemical Engineering II	2				2		
	機器分析 Instrumental Analysis	2				2		
	高分子化学 Polymer Chemistry	1				1		
	電気化学 Electrochemistry	1						1
	生物工学 Bioengineering	2						2
	工業化学英語 Engineer English in Chemistry	2			2			
	工業英語 Industrial English	2				2		
	反応工学 Chemical Reaction Engineering	2						2
	安全工学 Safety Engineering	1						1
	基礎化学 Fundamental Chemistry	2		2				
電気工学基礎 Fundamentals of Electrical Engineering	2						2	
分離工学 Separation Engineering	1						1	
生体高分子 Biopolymer	1						1	
量子化学 Quantum Chemistry	1						1	
食品工学 Food Engineering	1						1	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		52		11	14	15	12	
物質工学 コース Materials Engineering Course	必修科目 Required Subjects	化学工学実験 Experiments in Chemical Engineering	4					4
		物質工学実験 Experiments in Material Engineering	2				2	
	履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		6				2	4
	I 群科目 I Group Subjects	有機材料化学 Organic Material Chemistry	2				2	
		無機材料化学 Inorganic Material Chemistry	2				2	
		電子材料工学 Electronic Materials Engineering	2					2
		工業熱力学 Industrial Thermodynamics	1					1
輸送現象論 Transport Phenomena		2					2	
物質工学演習 Exercises in Material Engineering	1					1		
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		10				5	5	
履修単位計 Sub-Total of Credits Completed		16				7	9	
生物工学 コース Biological Engineering Course	必修科目 Required Subjects	生物反応工学実験 Experiments in Bioreactional Engineering	4					4
		生物工学実験 Experiments in Bioengineering	2				2	
	履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		6				2	4
	I 群科目 I Group Subjects	酵素工学 Enzymatic Engineering	2					2
		微生物工学 Microbiological Engineering	2					2
		細胞・遺伝子工学 Cell and Gene Engineering	1					1
		分子生物学 Molecular Biology	2				2	
環境工学 Environmental Technology		2				2		
生物工学演習 Exercises in Biological Engineering	1					1		
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		10				5	5	
履修単位計 Sub-Total of Credits Completed		16				7	9	
II 群科目 II Group Subjects	校外実習 Training in Manufacture	1					1	
開設単位小計 Sub-Total of Credits Offered		1				1		
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		0						
履修単位合計 Total of Credits Completed		92	4	13	18	26	31	
専門科目計 Specialized Subject Credits		92						
一般科目計 General Subject Credits		82	30	21	16	10	5	
合 計 Total of Credits Completed		174	34	34	34	36	36	

人々が生活し活動する場は、住宅から超高層事務所ビルへ、小さな室内空間から広大な都市空間へと展開しています。これらの場に対し、快適な環境としての、適切な活動の場としてのあり方、及びこれらの実現技術を深く考えるのが建築学です。

建築学は、
建築空間の機能性と芸術性をあつかう 計画・意匠部門
建築物の合理的構造や安全性を考える 構造・防災部門
建築空間の衛生面や快適性をあつかう 環境・設備部門
建築生産の合理化や経済性を考える 材料・施工部門
によって構成され、文科・理科両方の学問を基礎とする幅広い総合的な学問であり、個々人の興味と適性に応じて楽しく学ぶことができます。

The place where we live and work varies in size, from houses to skyscrapers to vast spaces in cities. Architecture is the science that studies how a place may be made a comfortable environment or suitable place to live and work in.

Architecture consists of :

- 1) the study of planning and design, dealing with how architectural space may be functional and artistic
- 2) the study of structure and prevention of disaster, dealing with how architecture should be structurally rational and safe
- 3) the study of environment and facilities dealing with how architectural space should be sanitary and comfortable
- 4) the study of materials and construction, dealing with how construction should be rationalized and economical

Architecture is an integrated science based on a wide range of studies in both the humanities and sciences, you may enjoy studying it according to your interest and aptitude.

建築設計演習 (4年)

Architecture Design Exercises (4th grade)



建築学実験(建築材料実験) (3年)

Experiments in Architecture (3rd grade)



氏名 Name	職名 Title	担当科目 Subject	備考 Notes
中村孝至 NAKAMURA Takashi	教授 Prof.	居住空間計画・建築計画Ⅰ・建築計画Ⅱ・建築設計演習・建築デザイン基礎・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築設計演習	2 A 学級担任 2 A Classroom teacher
加藤巨邦 KATO Hirokuni	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	構造力学Ⅰ・構造力学Ⅱ・鋼構造学・建築防災・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 構造設計演習・鉄骨構造学特論・専攻科特別研究Ⅰ	
小原聡司 OBARA Satoshi	教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	建築環境工学・建築学実験・建築設計演習・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 居住環境学・建築情報処理・創造デザイン演習	建築学科長 Chief of the Department
横山秀樹 YOKOYAMA Hideki	准教授 Assoc. Prof.	建築設計演習・西洋建築史・建築生産学・近代建築史・建築学研究・卒業研究	
中村裕文 NAKAMURA Hirofumi	准教授 Assoc. Prof.	建築製図・建築 CAD 演習・都市計画学・コンピュータ援用学・建築実務概論・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築 CAD 設計演習・創造デザイン演習	3 A 学級担任 3 A Classroom teacher
山本剛 YAMAMOTO Takeshi	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	建築構造Ⅰ・建築構造Ⅱ・構造力学・建築防災・振動学・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 地震工学・構造設計演習・建築英語・建築学特論・専攻科特別研究Ⅰ	専攻主任 Vice-Dean of the Advanced Courses
杉本弘文 SUGIMOTO Hirofumi	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	建築計画Ⅲ・建築設計演習・建築デザイン基礎・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築設計演習・建築計画学・生活環境デザイン論・地域デザイン特論・専攻科特別研究Ⅱ	5 A 学級担任 5 A Classroom teacher 国際交流センター副センター長 Vice-Director of the International Exchange Center
大岡優 OOKA Yu	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	木質構造・測量学・建築防災・建築学実験・構造演習・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 構造設計演習・木質構造学特論・建築材料実験特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ・建築英語・建築学特論	教務主事補 Vice-Dean of Edu. Affairs
浅野浩平 ASANO Kohei	准教授 博士(工学) Assoc. Prof. (Dr. of Eng.)	建築防災・材料力学・RC 構造学・建築学実験・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 構造設計演習・コンクリート構造特論・建築材料施工特論・建築材料実験特論・建築英語・建築学特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ	4 A 学級担任 4 A Classroom teacher

教育課程 Curriculum

● 建築学科 Architecture

授 業 科 目 Subject		科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					
			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
必修科目 Required Subjects	建築設計演習 Architectural Design Exercises	15	2	3	4	6		
	卒業研究 Graduation Research	10					10	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		25	2	3	4	6	10	
専門科目 Specialized Subject	I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2			2		
		応用数学 Applied Mathematics	2			2		
		応用物理 Applied Physics	4			2	2	
		情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2			
		建築計画Ⅰ Planning of Architecture I	2			2		
		建築計画Ⅱ Planning of Architecture II	2				2	
		建築計画Ⅲ Planning of Architecture III	2				2	
		居住空間計画 Dwelling Planning	1		1			
		建築製図 Architectural Drawing	2			2		
		建築CAD演習 Architectural CAD Practice	1				1	
		都市計画学 City Planning	2				2	
		建築デザイン基礎 Fundamentals of Architectural Design	2	2				
		建築史 History of Architecture	2				2	
		建築デザイン Architectural Design	2				2	
		構造力学Ⅰ Structural Mechanics I	2		2			
		構造力学Ⅱ Structural Mechanics II	2			2		
		構造力学Ⅲ Structural Mechanics III	2				2	
		材料力学 Strength of Materials	2			2		
		鋼構造学 Steel Structure	2				2	
		RC構造学 RC Construction	2				2	
		構造演習 Exercises in Construction	2				2	
		木質構造 Timber structures	2				2	
		建築防災 Building Disaster Prevention	2				2	
		コンピュータ援用学 Computer Aided Science	1		1			
		建築材料 Building Materials	2			2		
		建築生産学 Building Production	2				2	
		測量学 Surveying	1			1		
		建築環境工学 Architectural Environmental Engineering	4				2	2
		建築設備 Building Equipment	2				2	
		建築構造Ⅰ Building Construction I	2	2				
		建築構造Ⅱ Building Construction II	2		2			
建築法規 Building Law	1				1			
建築学研究 Seminar	1				1			
建築学実験 Experiments in Architecture	3			2	1			
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed		67	4	8	15	21	19	
II 群科目 II Group Subjects								
	校外実習 Training in Manufacture	1				1		
開設単位小計 Sub-Total of Credits Offered		1				1		
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed								
履修単位合計 Total of Credits Completed		専門科目計 Specialized Subject Credits	92	6	11	19	27	29
		一般科目計 General Subject Credits	82	28	23	16	10	5
		合 計 Total of Credits Completed	174	34	34	35	37	34

●非常勤講師 Part-Time Lecturer

学 科 Department	氏 名 Name	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
一般科目 文科 General Education (Humanities)	愛 甲 祐 子 AIKO Yuko	国語	
	今 村 祐 子 IMAMURA Yuko	音楽	
	内 田 凉 子 UCHIDA Ryoko	国語	
	川 畑 清 美 KAWABATA Kiyomi	美術	
	逆瀬川 真寿美 SAKASEGAWA Masumi	日本語	
	西 村 徳 行 NISHIMURA Noriyuki	英文法・英語表現・英語V	
	ダンカン バットランド Duncan Butland	英会話	
一般科目 理科 General Education (Sciences)	青 柳 唯 AOYAGI Yui	保健体育	
	瓜 田 吉 久 URITA Yoshihisa	保健体育	鹿屋体育大学教授 N.I.F.S. in Kanoya
	小 野 哲 也 ONO Tetsuya	情報基礎Ⅱ	
	黒 木 俊 夫 KUROKI Toshio	微分積分学Ⅰ	
	津 田 幸 子 TSUDA Sachiko	基礎数学Ⅱ	
	野 町 俊 文 NOMACHI Toshifumi	代数学	
	松 元 博 子 MATSUMOTO Hiroko	保健体育	
機 械 工 学 科 Mechanical Engineering	木之下 広 幸 KINOSHITA Hiroyuki	材料学Ⅰ	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.
	楠 原 良 人 KUSUHARA Yoshito	電気工学Ⅰ・電気工学Ⅱ・電気エネルギー工学	
	崎 山 強 SAKIYAMA Tsuyoshi	工業外国語	
	佐 藤 浅 次 SATO Asaji	情報処理Ⅱ・基礎実験・工学実験・機械力学・ 機械工学総論Ⅰ	
	佐 藤 治 SATO Osamu	工業力学	
	高 橋 伸 弥 TAKAHASHI Nobuya	情報処理Ⅰ	宮崎大学助教 Miyazaki Univ.
	外 山 真 也 TOYAMA Masaya	材料力学・技術者倫理概論	
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering	阿 部 哲 己 ABE Tetsumi	法規及び施設管理・エネルギー変換工学 高電圧工学	
	小 野 哲 也 ONO Tetsuya	プログラミング言語Ⅰ・プログラミング言語Ⅱ・ プログラミング言語入門	
物 質 工 学 科 Chemical Science and Engineering	小 野 哲 也 ONO Tetsuya	情報処理	
	加 来 昌 典 KAKU Masanori	電気工学基礎	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.
	塩 盛 弘一郎 SHIOMORI Koichiro	分離工学・安全工学	宮崎大学教授 Miyazaki Univ.
	濱 田 英 介 HAMADA Eisuke	細胞・遺伝子工学	
建 築 学 科 Architecture	伊 藤 是 清 ITO Korekiyo	建築材料	東海大学教授 Tokai Univ.
	岩 佐 貢 IWASA Mitsugu	建築経済	
	宇 都 博 徳 UTO Hironori	建築実務概論	
	蒲 牟 田 健 作 KAMAMUTA Kensaku	建築実務概論	
	亀 田 明 彦 KAMEDA Akihiko	建築実務概論	
	柴 睦 巳 SHIBA Mutsumi	建築実務概論	
	瀬 川 洋 一 郎 SEGAWA Yoichiro	建築実務概論	
	中 島 喜 一 郎 NAKASHIMA Kiichiro	建築法規	
	橋 口 芳 弘 HASHIGUCHI Yoshihiro	建築実務概論	
	平 川 晃 HIRAKAWA Akira	建築設備	
専 攻 科 Advanced Courses	厚 地 学 ATSUCHI Manabu	技術者倫理	
	内 山 雅 仁 UCHIYAMA Masahito	技術者倫理	
	外 山 真 也 TOYAMA Masaya	技術者倫理	
	藤 原 稔 FUJIWARA Minoru	技術者倫理	
	森 寛 MORI Hiroshi	機械電気工学特別実験	
	李 根 浩 LEE Geunho	メカトロニクス特論	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.

専攻科は、高専5年間の教育課程の上に2年間のより高度な専門的知識と技術を教授し、実践的な技術力を有し、関連領域の知識や技術を有機的に結合できる研究開発型技術者を育成するとともに、良識ある技術者としての人格形成や国際性を育成することを目的として平成14年4月に設立されました。

専攻科において、所定の単位を修得し、大学改革支援・学位授与機構が行う審査を受けて大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に学士（工学）の学位が取得でき、大学院にも進学できます。

本校の専攻科には、「機械電気工学専攻」「物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻があります。

機械電気工学専攻

学科で学んだ専門的知識をより深めるため機械工学系と電気工学系に対応した選択科目を開設し、さらに、機械と電気の連携技術に対応できるようにメカトロニクス、パワーエレクトロニクス及び半導体等の新素材を含む先端技術に広く深くかかわる教育を行い、高度に情報化された機械工学と電気工学を統合した設備の設計や開発技術全体を掌握できる能力を持った研究開発型技術者の育成を目指しています。

物質工学専攻

より高度な有機、無機の新素材の製造技術、バイオテクノロジーによる物質生産技術、地球環境の保全のための環境技術などにかかる科目を配置し、化学工業界の要望に応え得る幅広い視野をもったより創造的な技術者の育成を目指しています。

建築学専攻

建築計画及び建築構造に関する高度な解析技術、建築分野でのコンピュータ応用技術、より実践的な建築設計技術にかかる科目を配置し、新しい建築課題や技術革新に対応できる技術者の育成を目指しています。さらに、建築の各分野における諸問題を自ら発見し、解決できる能力を育成します。

The Advanced Engineering Course is a 2-years course of higher education for the graduates of the 5-year program of the College of the Technology.

Students are expected to obtain more advanced, specialized knowledge and technology.

This course enables students to cope with creative research & development technologies and to meet a growing need for highly competent engineers in this international world.

Under these circumstances, the Advanced Engineering Courses program was established in April 2002.

Students who have obtained the required credits and passed an examination given by the Institution are conferred a bachelor's degree in engineering from National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education after Graduates are also qualified to apply for admission into graduate school.

The Advanced Engineering Course consists of three courses : Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering, Advanced Course of Chemical Science and Engineering and Advanced Course of Architecture.

Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering

The Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering aims to deepen specialized knowledge of mechanical and electrical engineering and offers some elective subjects to cope with the related fields where they can master mechatronics, power electronics and mechatronic techniques to develop highly sophisticated state-of-the-art technology.

This course aims to produce engineers who are capable of designing, developing and producing highly technical industrial products in those related fields.

Advanced Course of Chemical Science and Engineering

The Advanced Course of Chemical Science and Engineering aims to heighten proficiency and expertise in new material of organic and inorganic development and production.

And students will acquire the knowledge and deepen specialized skill in Biotechnology to promote lower environmental burdens.

This course aims to produce creative engineers to cope with the development of the relating fields.

Advanced Course of Architecture

The Advanced Course of Architecture are offered such subjects as more advanced knowledge & techniques in Structural Mechanics, computer skills in the architectural fields and practical skills in design.

This course aims to produce creative engineers who can cope with the problems & technological innovation and are capable of making an original approach to these technical problems to meet the needs of society.

専攻科教育課程 The Advanced Engineering Course Curriculum

● 一般科目及び専門共通科目 General and Special Common Subjects

区分 Classification	授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)	
			1年 1st	2年 2nd
一般科目 General Education	必修科目 Required Subjects	総合英語 General English	2	2
	選択科目 Elective Subjects	実用英語 Practical English	2	2
		知的財産権 Intellectual Property Rights	2	2
		倫理学 Ethics	2	2
		歴史学 History	2	2
		中国古典学 Chinese Classics	2	2
		文章表現法 Japanese Writing	2	2
一般科目開設単位小計 General Subject Sub-total Offered		14	10	4
専門科目 Specialized Subject	必修科目 Required Subjects	地球環境科学 Global Environmental Science	2	2
		技術者倫理 Engineering Ethics	2	2
	選択科目 Elective Subjects	線形数学 Linear Mathematics	2	2
		統計学特論 Special Lecture on Statistics	2	2
		解析学特論 Special Theory of Analysis	2	2
		一般化学 General Chemistry	2	2
		一般力学 Applied Mechanics	2	2
		応用物理特論 Special Lecture of Applied Physics	2	2
		応用情報工学 Applied Information Engineering	2	2
		農学概論 Lecture on the Outlines of Agriculture	2	2
(共通科目開設単位) (Total of Credits Offered)		20	6	14

● 機械電気工学専攻 Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering

区分 Classification	授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)		
			1年 1st	2年 2nd	
必修科目 Required Subjects	科学技術英語 English on Science and Technology	2	2		
	機械電気工学特別実験 Special Experiment in Mechanical and Electrical Engineering	4	4		
	創造デザイン基礎演習 Creative Design Fundamental Practice	1	1		
	創造デザイン演習 Creative Design Practice	3	1	2	
	実務実習 Business Practical Training	2	2		
	機械電気工学特論 Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering	2	2		
	専攻科特別研究 I Advanced Graduation Research I	6	6		
	専攻科特別研究 II Advanced Graduation Research II	8		8	
	選択科目 Elective Subjects	材料力学特論 Advanced Strength of Materials	2		2
		変形加工学 Deformation Processing Science	2	2	
		機械設計特論 Special Lecture on Machine Design	2	2	
		CAE Computer Aided Engineering	2		2
		制御工学特論 Advanced Control Engineering	2	2	
		材料強度学 Strength and Fracture of Materials	2		2
		流体力学特論 Special Lecture on Fluid Dynamics	2		2
		熱移動と流れの工学 Heat Transfer and Fluid Flow	2		2
		振動工学 Mechanical Vibration	2		2
		メカトロニクス特論 Advanced Mechatronics	2		2
		電磁気学特論 Advanced Electromagnetism	2		2
		電気回路特論 Special Lectures on Electric Circuit	2	2	
		電子計測特論 Special Lectures on Electronic Instrumentation	2		2
		情報システム工学 Information System Engineering	2	2	
電子デバイス Electronic Devices		2	2		
電子材料プロセス工学 Electronic Material for Processing		2		2	
電子物性工学 Electronic Solid-State Engineering		2		2	
気体電子工学 Gaseous Electronics Engineering		2		2	
放電工学 Electric Discharge Engineering		2		2	
パワーエレクトロニクス Power Electronics		2	2		
通信工学特論 Special Lectures on Communication Engineering		2		2	
(専攻科目開設単位計) (Total of Credits Offered)		70	32	38	
専門科目開設単位小計 Specialized Subject Sub-total Offered		90	38	52	
一般・専門科目開設単位合計 Total of Credits Offered		104	48	56	
一般・専門科目修得単位合計 Total of Credits Completed		62 単位以上			

区分 Classification	授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)			
			1年 1st	2年 2nd		
専門 科目 Specialized Subject	必修 科目 Required Subjects	科学技術英語 English in Science and Technology	2	2		
		物質工学特別実験 Special Experiments in Chemical Science and Engineering	4	4		
		創造デザイン基礎演習 Creative Design Fundamental Practice	1	1		
		創造デザイン演習 Creative Design Practice	3	1	2	
		実務実習 Practical Training	2	2		
		物質工学特論 Special Lectures on Chemical Science and Engineering	2	2		
		専攻科特別研究 I Advanced Graduation Research I	6	6		
	専攻科特別研究 II Advanced Graduation Research II	8		8		
	専攻 科目 Special advanced Subjects	選択 科目 Elective Subjects	化学反応論 Chemical Reactions	2		2
			無機合成化学 Inorganic Synthesis Chemistry	2	2	
			反応有機化学 Reaction Organic Chemistry	2	2	
			有機光化学 Organic Photochemistry	2		2
			分子生態学 Molecular Biology and Ecology	2		2
			蛋白質工学 Protein Engineering	2	2	
			生物物理化学 Biophysical Chemistry	2		2
			移動現象論 Transport Phenomena	2		2
			微粒子工学 Microsphere Engineering	2	2	
			応用触媒工学 Applied Catalyst Technology	2	2	
			新素材論 New Materials Development in Chemistry	2		2
			無機機能性材料 Functional Inorganic Materials	2		2
			機能性高分子 Functional Polymer	2	2	
	水質環境工学 Water Environmental Engineering	2		2		
	(専攻科目開設単位計) (Total of Credits Offered)		56	30	26	
	専門科目開設単位小計 Specialized Subject Sub-total Offered		76	36	40	
	一般・専門科目開設単位合計 Total of Credits Offered		90	46	44	
	一般・専門科目修得単位合計 Total of Credits Completed		62 単位以上			

区分 Classification	授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)				
			1年 1st	2年 2nd			
専門 科目 Specialized Subject	必修 科目 Required Subjects	建築英語 Architectural English	2	2			
		創造デザイン基礎演習 Creative Design Fundamental Practice	1	1			
		創造デザイン演習 Creative Design Practice	3	1	2		
		建築設計演習 Architectural Design Exercise	4	4			
		構造設計演習 Structural Design Exercises	4	4			
		建築実務実習 Practice of Architectural Design and Construction	2	2			
		建築学特論 Special Seminar in Architecture	2	2			
		専攻科特別研究 I Advanced Graduation Research I	6	6			
		専攻科特別研究 II Advanced Graduation Research II	8		8		
		専攻 科目 Special advanced Subjects	選択 科目 Elective Subjects	建築計画学 Study on Architecture Planning and Design	2	2	
				生活環境デザイン論 Life Environmental Design	2		2
				地域デザイン特論 Regional Design	2	2	
	居住熱環境学 Dwelling Thermal Environment			2		2	
	鉄骨構造学特論 Advanced Steel Structure			2		2	
	コンクリート構造特論 Advanced Concrete Structure			2		2	
	木質構造学特論 Advanced Lecture on Timber Structures			2	2		
	建築材料施工特論 Advanced Lecture on Building Materials and Construction			2	2		
	建築情報処理 Architectural Information Processing			2	2		
	建築 CAD 設計演習 Computer Aided Architectural Design			2	2		
	建築材料実験特論 Advanced Lecture on Building Materials Experiment	2		2			
	地震工学 Earthquake Engineering	2	2				
	(専攻科目開設単位計) (Total of Credits Offered)		56	36	20		
	専門科目開設単位小計 Specialized Subject Sub-total Offered		76	42	34		
	一般・専門科目開設単位合計 Total of Credits Offered		90	52	38		
	一般・専門科目修得単位合計 Total of Credits Completed		62 単位以上				

(注) 建築設計演習及び構造設計演習は、いずれかの選択とする。

本校は4学年になると学科を問わず、全学生が「生産デザイン工学」プログラムを履修するシステムをとっています。「生産デザイン工学」プログラムとは、本校の教育理念である「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を目的とした4年間の教育プログラムです。また、本教育プログラムは、「豊かな創造性」、「優れた知性」、「高度な社会性」、「確かな実行力」を学習・教育到達目標として掲げ、各専門工学ばかりでなく、それらの専門分野が複合した幅広い工学領域でも活躍できる実践的技術者を育成できるように構成されています。

さらに、本教育プログラムはJABEEにも対応できるように作られています。JABEE（Japan Accreditation Board for Engineering Education）とは、平成11年（1999年）に設立された日本技術者教育認定機構（制度）のことで、大学や専攻科を設置している高等教育機関の教育プログラムの認定審査を行う機関です。本校は平成16年度（2004年度）、「生産デザイン工学」プログラムをJABEEに申請し、平成17年5月、本プログラムが“2004年度認定プログラム”として認定されました。これにより、本校の専攻科修了生は、専門技術の知識と能力を備えた実践的技術者であることが保証され、「修習技術者」の資格を得ることができるようになりました。また、申請により技術士補の免許が得られ、この免許があれば技術者として最高レベルの1つである「技術士」の資格を取るとき、その一次試験が免除されます。

なお、「生産デザイン工学」プログラムは令和2年度（2020年度）まで認定が継続され、令和3年度についてはJABEE認定の継続審査を受ける予定です。

We have an educational program called Production and Design Engineering Program. The purpose of the program is to train engineers for outstanding personalities, creativities, and problem solving skills, and to prepare them for their future contribution to the international world. This four-year Program is for the students of the fourth-year of the regular course through the upper level of the advanced course.

The educational goals of National Institute of Technology, Miyakonojo College are as follows:

- 1) Engineers who are creative
- 2) Engineers who are intelligent
- 3) Engineers who are equipped with higher social skills
- 4) Engineers who can respond and act promptly to problems

This program is to develop engineers who are active in diverse fields as well as in their most confident field of technology.

This program is designed to correspond to JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education). JABEE is a professional accreditation system founded in 1999, whereby outside organizations can fairly evaluate engineering education programs offered in higher educational institutions. National Institute of Technology, Miyakonojo College submitted its Production Engineering Program (in 2015 it was renamed Interdisciplinary Engineering Program) to JABEE in 2004, and it has been authorized since May 2005. As a result, students who complete our advanced course program are certified to be practical technicians with knowledge and skills. In addition, they can apply for an assistant engineer's license. The aforementioned license holders are exempted from taking a preliminary examination of a further advanced engineer's license.

The Certification of the Interdisciplinary Engineering Program remains effective until 2020, and the Program will be reevaluated By JABEE in 2021.

特色ある取り組み Distinctive Program

■ グローカル農工学教育研究センター Glocal Education & Research Center for Agricultural Engineering

組織概要

グローバル農工学教育研究センターは、平成 29 年度“KOSEN（高専）4.0”イニシアティブ採択事業「国際性および社会実装力を育む教育システムの開発～地域ニーズに基づくアグリエンジニアリング教育をベースとして～」の採択を契機として、今後の地域ニーズに基づく課題（農業等）の解決および地域貢献のため、国際性および社会実装力を身に付けた創造性豊かな高度エンジニアの育成を可能にする教育を実践するために設置されたセンターです。

本センターでは以下の事業等に取り組んでいます。

- (1) グローカルデザインに関する学科共通教育ならびにアグリエンジニアリングに関する授業/実験/実習の実施
- (2) 地元産官学組織と連携した共同教育/実験/実習/卒業研究等の実施
- (3) アジア地域の高等教育機関との国際連携事業の実施

The Purpose of This Center

This center was established in 2017 to achieve regional contribution and solution of problems based on needs in local communities such as agriculture and so on, and practice an education that can nurture an advanced creative engineer having social implementation ability and internationality. This project have been started from “KOSEN 4.0” action entitled as “A development of an education system for cultivating internationality and social implementation ability: Based on agricultural engineering education for needs in local communities”.

Details of Project

- (1) Implementation for common education in all departments with respect to glocal design and lecture, experiment and practice with respect to agricultural engineering
- (2) Implementation for collaborative education, experiment, practice and graduation research with industry, government and academia in local communities
- (3) Implementation for global cooperation projects with institutions of higher education in Asian region

■ 少年少女科学アカデミー Boys and Girls Science Academy

少年少女科学アカデミーは、小中学生の早期技術者教育および本校学生のグローバル人材育成を行うために設立された組織です。少年少女科学アカデミーが実施するプログラムとして、ベーシックプログラムとアドバンスドプログラムを用意しています。ベーシックプログラムは、小中学生を対象としたもので、夏休みの自由研究のサポートを行い、アドバンスドプログラムは、中学生を対象としたもので、アイデアを生み出すためのトレーニングをお手伝いします。

本事業は、平成 30 年度“KOSEN（高専）4.0”イニシアティブ事業において「次世代を担う少年少女科学アカデミーの設立～グローバル人材育成への架け橋～」の事業名で採択されたもので、小中学校・高専一貫教育に取り組むことで、新産業を牽引する人材育成を目指します。

An organization, Boys and Girls Science Academy was established to provide an early engineering education for elementary and junior high school students and development of human resources for students in our college. The academy has a basic program for elementary and junior high school students and an advanced program for junior high school students. The former is the support program for a summer vacation research project and the latter is the practice program to create ideas.

This project have been adopted in “KOSEN 4.0” entitled as “The establishment of Boys and Girls Science Academy to bear the next generation - A linking bridge to glocal human resources” in 2018.

We aim for human resource development to lead new industry through the unified elementary and junior high school and KOSEN education program.

<少年少女科学アカデミーのWEB サイト>



都城高専
少年少女科学アカデミー

National Institute of Technology(KOSEN), Miyakonojo College
Boys and Girls Science Academy

外部との連携 Social Cooperative

評議員会評議員 Councilors

(令和3年4月1日現在) (As of Apr.1,2021)

氏名	所属・職名
池田 宜永	都城市長
横田 光広	宮崎大学工学教育研究部長
黒木淳一郎	宮崎県教育委員会教育長
古木 克浩	宮崎県中学校長会会長 (宮崎市立宮崎東中学校長)
永山 博一	都城市中学校長会会長 (都城市立姫城中学校長)
仙臺 真理	一般社団法人宮崎県工業会会長代行 宮崎高砂工業株式会社 代表取締役社長
下森 康玄	一般社団法人霧島工業クラブ代表理事 株式会社下森建築 代表取締役
小原 茂	日本放送協会宮崎放送局長
久保 秀夫	都城工業高等専門学校同窓会会長

(敬称略)

協定等 Agreements

- (単位互換関係)
 - ・九州沖縄地区9国立高専 (平成21年10月1日実施)
 - ・高等教育コンソーシアム宮崎 (平成22年4月1日締結)
- (大学院入学関係)
 - ・北陸先端科学技術大学院大学 (平成17年12月26日締結)
 - ・早稲田大学院情報生産システム研究科 (平成18年6月12日当初締結、平成28年1月8日更新締結)
- (教育連携関係)
 - ・九州沖縄地区9国立高専、社団法人九州経済連合会 (平成24年9月20日締結)
 - ・株式会社F I X E R (平成30年2月16日締結)
- (教育研究連携関係)
 - ・大阪大学工学部・大学院工学研究科 (平成27年4月1日締結)
 - ・九州大学工学系部局、九州地区及び沖縄に所在する国立高等専門学校 (平成30年12月1日締結)
- (社会連携関係)
 - ・社団法人宮崎県工業会 (平成18年6月8日締結)
 - ・宮崎県 (連携協議会) (平成22年2月2日締結)
 - ・特定非営利活動法人みやざき技術士の会 (平成22年3月28日締結)
 - ・日本弁理士会、九州沖縄地区9国立高専 (平成24年12月10日締結)
 - ・日本弁理士会九州支部、九州沖縄地区9国立高専 (平成25年2月19日締結)
 - ・宮崎県 (地方創生に係る包括連携) (平成28年3月22日締結)
 - ・都城市 (包括連携) (平成29年2月22日締結)
 - ・三股町 (包括連携) (平成29年3月15日締結)
 - ・新富町および一般財団法人こゆ地域づくり推進機構 (平成30年3月12日締結)

公開講座・教養講座・出前講座等 (令和2年度実績) Open Lectures (2020)

講座名	対象者・実施場所	開講月日
公開講座	クリップモーターを作ろう	小学4年生～中学生 9/12
教養講座	～素粒子で宇宙を探る～	市民一般 10/2
出前実験・授業 (理科教育援)	出前実験：大玉シャボン玉、ジャンボ空気砲 等	小学生及び保護者等・ 宮崎県内小学校等 リモート開催 7/28～2/14(3回)
	おもしろメカニカルワールド-ロボコン教室-	宮崎県内中学校 リモート開催 8/29～12/31 (8回)
地域イベントへの 出展・展示 等	第8回 都城高専おもしろ科学フェスティバル	未就学児、小学生、 中学生、一般 三股町ガレージカフェ 3/14
	第27回 みやざきテクノフェア	一般、小中学生 宮崎県体育館 10/23、10/24
	KOSEN まちなか科学フェスティバル2020 in MIMATA	小学生、中学生 三股町ガレージカフェ 11/21



素粒子で宇宙を探る



出前授業リモート開催



おもしろ科学フェスティバル

国際交流 International Exchange Activities

国際交流センター International Exchange Center

国際交流センターは本校学生および教職員のグローバル化を目的とし平成31年4月に設立されました。協定校との交流を中心として海外の大学や研究機関と学術研究面および学生交流、国際共同研究等を企画実施します。また、本学の外国人留学生の生活面や学習面のサポートも行います。

International Exchange Center was established in April 2019 for globalization of our students and staff. We plan and carry out academic exchanges, student exchanges, international joint research, etc. with overseas universities and research institutes, centering on exchanges with partner schools. We also provide support for the living and learning aspects of our foreign students.

協定等 Agreements

締結先	締結、更新日
モンゴル科学技術大学	平成7年3月27日当初締結、平成26年11月16日更新締結
モンゴル科学技術大学土木・建築工学科	平成25年12月24日当初締結、平成30年9月13日更新締結
ベトロナス工科大学（九州沖縄地区9国立高専）	平成26年2月6日締結
ガジャマダ大学（九州沖縄地区9国立高専）	平成26年2月6日締結、平成31年2月6日更新締結
ガジャマダ大学専門学校（九州沖縄地区9国立高専）	平成26年2月6日締結、平成31年3月29日更新締結
キングモンクット工科大学北バンコク校 （九州沖縄地区9国立高専）	平成26年2月7日締結
カセサート大学（九州沖縄地区9国立高専）	平成26年2月10日締結
ハノイ大学（九州沖縄地区9国立高専）（学術交流）	平成26年6月9日締結
廈門理工学院（九州沖縄地区9国立高専）	平成26年6月28日締結
モンゴル科学技術大学（九州沖縄地区9国立高専）	平成26年8月2日締結
國立臺北科技大學（九州沖縄地区9国立高専）	平成27年3月3日締結
ハノイ大学（九州沖縄地区9国立高専）（学生交流）	平成27年6月15日締結 令和2年6月15日更新締結
キングモンクット工科大学トンブリ校（九州沖縄地区9国立高専）	平成28年3月1日締結 令和3年3月1日更新締結
ダナン・科学技術大学（九州沖縄地区9国立高専） （学術交流）	平成29年2月22日締結
モンゴル国立科技大付属高専	平成30年2月5日締結
モンゴル工業技術大学（IET）付属高専	平成30年2月5日締結
新モンゴル学園高専	平成30年2月5日締結
泰日工業大学工学部	平成30年7月9日締結
ナンヤン・ポリテクニク	令和元年7月1日締結

国際交流実績 Activities and Results

（令和元年度・令和2年度実績）

	プログラム名	期間	参加者・人数
学生の海外渡航	モンゴル科学技術大学(MUST)における学生交流	2019.9.11~9.19	本校学生 4名
学生受け入れ	さくらサイエンスプラン（Cコース）ロボット製作実習	2019.12.6~12.15	モンゴル3高専生 9名、教員 2名
	さくらサイエンスプラン（Aコース）ドローン研修	2020.2.19~2.24	ミャンマー大学生10名、教員 1名
	機械系インターンシップ、電気情報系インターンシップ受け入れ	2019.6.30~8.23	泰日工業大学 学生3名
	ロボコンサマーキャンプ	2019.8.14~8.30	学生5名
	化学系インターンシップ受け入れ	2019.9.29~12.21	ナンヤン・ポリテクニク 学生2名
教員受け入れ	モンゴル3高専教員（建築系・アクティブラーニング研修）	2019.6.24~7.9	モンゴル工業技術大学（IET）付属高専、 モンゴル国立科技大付属高専、 新モンゴル学園高専 教員 4名
	モンゴル3高専教員（化学系）	2020.1.13~1.27	モンゴル工業技術大学（IET）付属高専、 新モンゴル学園高専 教員 2名
オンライン交流	さくらサイエンスプラン（Cコース）キャリア教育	2021.1.18~1.23	モンゴル3高専生30名 本校学生9名 モンゴル及び都城高専教職員 10名
	さくらサイエンスプラン（ロボコン支援）	2021.2.15~2.19	モンゴル3高専生12名 本校学生12名 モンゴル及び都城高専教職員 13名

学校行事 Academic Calendar

4月 Apr.	入学式 始業式 学生会役員研修 定期健康診断 1年生研修 4年生校内研修 クラスマッチ 学校説明会 学級懇談会（2～4年）	Entrance Ceremony Opening Ceremony Training of Student Union Executive Committee Periodical Physical Checkup Orientation for Freshmen Intra-Mural Training of the 4th Graders Inter-Class Tournament School briefing Parent-Teacher Conference(2 to 4 grade)
5月 May	寮祭 宮崎県高校総体	Dormitory Festival Senior High School Athletic Meet in
6月 June	前期中間試験 九州沖縄地区高専体育大会	Miyazaki Mid-Term Examination of 1st Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu Okinawa Area
7月 July	九州沖縄地区高専弓道大会 宮崎県吹奏楽コンクール 前期末試験	Inter-Collegiate Japanese Archery Meet in the Kyushu Okinawa Area Brass Band Contest in Miyazaki Term Examination of 1st Semester
8月 Aug.	オープンキャンパス 全国高専体育大会 4学年編入学試験	Campus tour All Japan Intercollegiate Athletic Meet Examination for Admission into 4th Grade
9月 Sep.	1、2年生個別面談 九州沖縄地区高専英語プレゼンテーションコンテスト 都城高専おもしろ科学フェスティバル	Parent-Teacher Conference(1, 2 grade) English Presentation Contests for Students in Colleges of Technology in the Kyushu Okinawa Area The Eighth Annual Science Festival at Miyakonojo Kosen
10月 Oct.	プログラミングコンテスト ロボットコンテスト九州沖縄地区大会 寮生役員研修 体育競技会 文化祭	All Japan Intercollegiate Programming Contest Inter-Collegiate Robotic Contest in the Kyushu Okinawa Area Training of Dormitory Student Union Executive College Field Day College Festival
11月 Nov.	九州沖縄地区高専ラグビー大会 ロボットコンテスト全国大会 後期中間試験	Inter-College Rugby Football Meet in Kyushu Okinawa Area All Japan Intercollegiate Robotic Contest Mid-Term Examination of
12月 Dec.	全国高専デザインコンペティション クラスマッチ	All Japan Intercollegiate Design Competition Inter-Class Tournament
1月 Jan.	全国高専ラグビーフットボール大会	All Japan College of Technology Rugby Football Meet
2月 Feb.	学年末試験 卒業研究発表会 入学者選抜学力検査 終業式	Final Examination Presentation of the Results of Graduation Study Entrance Examination Closing Ceremony
3月 Mar.	卒業式	Graduation Ceremony

※上記予定は、年度当初の予定であり変更される場合があります。

オープンキャンパス
Campus tour



体育競技会
College Field Day



ロボットコンテスト全国大会
All Japan Intercollegiate
Robotic Contest



卒業式
Graduation Ceremony



寮生活 Dormitory Life

本校には、学生の修学に便宜を供与し、かつ、共同生活を通じてその人間形成を助長して教育目的の達成に資するために、学寮が設けられています。

学寮は男子寮と女子寮があり、1部屋を2名ないし1名で使用しています。

寮生は、寮日課に従って規則正しい生活を送っており、また共同生活を自律的に行うため寮生会のもとに寮祭、寮マッチ、夜間ハイクなど楽しい行事が年間計画として行われ、上級生と下級生との親睦の場となっています。

We have dormitories on the campus for out-of-town students, which contributes to promoting the character formation of boarders and the attainment of educational goals.

There are separate buildings for boys and girls respectively. Some rooms are single, while others are shared by two boarders.

Boarders are obliged to lead a well-regulated life, and to take part in various activities under the leadership of the boarder's council. Activities include inter-dormitory sports matches, and a night hike. These offer seniors and juniors an opportunity to associate with each other.

学寮・高千穂寮 Dormitory Takachiho-Ryo



寮室
Dormitory Room



寮室
Dormitory Room



寮食堂
Dormitory Cafeteria



霧島をのぞむ風景
Scenic view of Mt. Kirishima



寮祭
Dormitory Festival



食事
Meal

学寮収容現員

Number of Dormitory Students

(令和3年4月1日現在)
(As of April 1, 2021)

男子寮 Dormitory for Male Boarders							女子寮 Dormitory for Female Boarders							現員数 Total
低学年 Junior Stu.			高学年 Senior Stu.		専攻科 AD	計 Total	低学年 Junior Stu.			高学年 Senior Stu.		専攻科 AD	計 Total	
1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th			1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th			
55	42	37	45	51	1	231	11	16	21	11	11	0	70	

学生概況 Situation of Students

在籍者数 Number of Students

(令和3年4月1日現在)
(As of April 1, 2021)

[学科]
Department

学科 Department	定員 Fixed Number of Students	学年 Grade	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering	40	40	41 (2)	42 (5)	37 (3)	38 (1)	40 (1)	198 (12)
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering	40	40	41 (9)	40 (9)	46 (7) <外留 1>	41 (6)	33 (2)	201 (33) <外留 1>
物質工学科 Chemical Science and Engineering	40	40	40 (13)	42 (20)	46 (26) <外留 2>	44 (24)	37 (15) <外留 1>	209 (98) <外留 3>
建築学科 Architecture	40	40	41 (19)	41 (16)	39 (21)	39 (18)	34 (14)	194 (88)
計 Total	160	160	163 (43)	165 (50)	168 (57) <外留 3>	162 (49)	144 (32) <外留 1>	802 (231) <外留 4>

(注) 1 () 内は女子を示し内数とする。 () Female
2 <外留> 内は外国人留学生を示し内数とする。 < > Overseas Students

[専攻科]
Advanced Course

専攻 Advanced Course	定員 Fixed Number of Students	学年 Grade	1年 1st	2年 2nd	計 Total
機械電気工学専攻 Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering	8	8	12 (1)	11 (1)	23 (2)
物質工学専攻 Advanced Course of Chemical Science and Engineering	4	4	8 (3)	8 (3)	16 (6)
建築学専攻 Advanced Course of Architecture	4	4	5 (0)	6 (2)	11 (2)
計 Total	16	16	25 (4)	25 (6)	50 (10)

奨学生数 Number of Scholarship Students

区分 Classification	学年 Grade	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	専1 Ad.1st	専2 Ad.2nd	計 Total
日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	2	14	10	29	50	0	11	116	
その他の奨学生 Others	6	4	4	10	9	0	0	33	
計 Total	8	18	14	39	59	0	11	149	
在校生に対する比率 (%) Ratio of scholarship students(in each Grade)	5	11	8	24	41	0	44	17	

県市郡別入学者数 Hometown Classification of Freshmen

県市郡名 Area	入学年度 Year	平成29年度 '17	平成30年度 '18	平成31年度 '19	令和2年度 '20	令和3年度 '21
宮崎県 Miyazaki Prefecture	都城市 Miyakonojo City	54 (18)	70 (27)	66 (23)	70 (22)	67 (22)
	宮崎市 Miyazaki City	24 (4)	29 (10)	28 (10)	24 (8)	34 (4)
	延岡市 Nobeoka City	7 (2)	8 (3)	7 (1)	5 (2)	7 (1)
	日南市 Nichinan City	7 (0)	5 (2)	0	7 (2)	5 (1)
	小林市 Kobayashi City	5 (1)	5 (1)	12 (4)	11 (0)	8 (2)
	日向市 Hyuga City	4 (0)	3 (0)	3 (3)	1 (1)	0
	串間市 Kushima City	3 (1)	2 (1)	0	1 (0)	0
	西都市 Saito City	1 (1)	0	0	0	1 (1)
	えびの市 Ebino City	3 (1)	3 (0)	2 (1)	3 (1)	2 (2)
	北諸県郡 Kitamorokata District	13 (2)	12 (5)	10 (2)	11 (4)	9 (4)
	西諸県郡 Nishimorokata District	2 (0)	3 (1)	5 (0)	3 (1)	1 (0)
	東諸県郡 Higashimorokata District	4 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)
	児湯郡 Koyu District	5 (0)	1 (0)	3 (1)	4 (1)	5 (2)
	東臼杵郡 Higashi-Usuki District	3 (0)	1 (0)	2 (1)	2 (1)	3 (0)
西臼杵郡 Nishi-Usuki District	2 (2)	0	2 (0)	1 (0)	2 (0)	
小計 Subtotal	137 (32)	143 (50)	141 (46)	144 (43)	146 (39)	
鹿児島県 Kagoshima Prefecture	28 (5)	21 (5)	21 (8)	18 (7)	15 (4)	
大分県 Oita Prefecture	0	0	0	2 (1)	0	
熊本県 Kumamoto Prefecture	0	0	0	0	0	
福岡県 Fukuoka Prefecture	0	1 (1)	0	0	1 (0)	
小計 Subtotal	28 (5)	22 (6)	21 (8)	20 (8)	16 (4)	
合計 Total	165 (37)	165 (56)	162 (54)	164 (51)	162 (43)	

() 内は女子を示し内数とする。
() Female

進路状況 Classification of Graduates

〈学科〉 Departments

年度(回)別卒業生数 The Number of Graduates Each Year

(令和3年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2021)

学科 Department	年度<回> Year	28 '16 <49>	29 '17 <50>	30 '18 <51>	01 '19 <52>	02 '20 <53>	累計 Total <1~53>
	機械工学科 Mechanical Engineering		30(0)	37(0)	43(3)	36(3)	42(2)
電気工学科 Electrical Engineering		—	—	—	—	—	1,534(56)
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		37(4)	32(1)	29(2)	45(3)	33(3)	356(36)
工業化学科 Industrial Chemistry		—	—	—	—	—	1,026(218)
物質工学科 Chemical Science and Engineering		40(24)	39(28)	40(21)	40(20)	36(20)	868(441)
建築学科 Architecture		40(13)	36(16)	35(11)	37(18)	37(11)	1,708(438)
計 Total		147(41)	144(45)	147(37)	158(44)	148(36)	7,354(1,213)

()内は女子を示し内数とする。() Female

卒業者の進路 Future Course of Graduates

(令和2年度卒業生)
(Graduates in 2020)

学科 Department	区分 Classification	卒業生数 The Number of Graduates			就職者数 Number of Graduates Who Have Positions in Companies			進学者数 The Number of Entrants Universities		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering		40	2	42	24	2	26	14	0	14
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		30	3	33	24	2	26	5	1	6
物質工学科 Chemical Science and Engineering		16	20	36	10	16	26	6	4	10
建築学科 Architecture		26	11	37	19	11	30	6	0	6
計 Total		112	36	148	77	31	108	31	5	36

求人状況と就職決定状況 Job Offer and Employment Situation of Graduates

(令和2年度卒業生)
(Graduates in 2020)

学科 Department	区分 Classification	就職希望者数(A) Applicants (A)			求人数(B) Job Offers(B)	就職決定者数(C) Number of New Graduates Who Have Positions in Companies(C)			求人倍率 (B/A) Rate of Positions	就職決定率(C/A) Rate of Employment(C/A)		
		男 Male	女 Female	計 Total		男 Male	女 Female	計 Total		男 Male	女 Female	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering		24	2	26	611	24	2	26	23.5	100%	100%	100%
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		25	2	27	678	24	2	26	25.1	96%	100%	96.3%
物質工学科 Chemical Science and Engineering		10	16	26	222	10	16	26	8.5	100%	100%	100%
建築学科 Architecture		19	11	30	343	19	11	30	11.4	100%	100%	100%
計 Total		78	31	109	1,854	77	31	108	17.0	98.7%	100%	99.1%

産業分類別就職先 Job Classification

(令和2年度卒業者)
(Graduates in 2020)

区分 Classification	就職先 Place of Employment
鉱業、採石業、砂利採取業 Mining and quarrying of stone and gravel	TANAKA ホールディングス㈱
建設業 Construction	㈱NTT フィールドテクノ、清水建設㈱、㈱下森建築、㈱船場、㈱第一ヒューテック、ダイダシ㈱、大和ハウス工業㈱、大和リース㈱、㈱TAK イーヴァック、㈱TAK-QS、東急建設㈱、東レ建設㈱、日本オーチス・エレベータ㈱、日本国土開発㈱、松尾建設㈱、村本建設㈱、山佐木材㈱
製造業 Manufacturing 飲料・たばこ・飼料製造業 Manufacture of beverages, tobacco and feed	サントリーホールディングス㈱、森永乳業㈱
パルプ・紙・紙加工品製造業 Manufacture of pulp, paper and paper products	王子製紙㈱日南工場
化学工業 Manufacture of chemical and allied products	旭化成㈱、花王㈱、花王コスメプロダクツ小田原㈱、㈱カネカ、京セラ㈱鹿児島国分工場、住友精化㈱、星光 PMC㈱、第一工業製薬㈱、第一三共ケミカルファーマ㈱、大日精化工業㈱、東洋インキ SC ホールディングス㈱、日東電工㈱亀山事業所、日東電工㈱豊橋事業所、ピー・アンド・ジー㈱滋賀工場、(一社) 日本血液製剤機構
石油製品・石炭製品製造業 Manufacture of petroleum and coal products	ENEOS㈱、丸善石油化学㈱
金属製品製造業 Manufacture of fabricated metal products	アルスコポーレーション㈱
はん用機械器具製造業 Manufacture of general-purpose machinery	㈱小田原エンジニアリング、セントラルエンジニアリング㈱、フードテクノエンジニアリング㈱、三浦工業㈱
生産用機械器具製造業 Manufacture of production machinery	東京エレクトロン㈱、㈱安川電機
電気機械器具製造業 Manufacture of electrical machinery, equipment and supplies	東京電力ホールディングス㈱、東芝インフラシステムズ㈱、日信電子サービス㈱、パナソニック㈱アプライアンス社、宮崎日機装㈱
情報通信機械器具製造業 Manufacture of information and communication electronics equipment	セイコーエプソン㈱、ツカサ電工㈱、㈱ニコン
輸送用機械器具製造業 Manufacture of transportation equipment	㈱小松製作所、㈱シマノ、㈱デンソー宮崎、㈱トノックス
その他の製造業 Miscellaneous manufacturing industries	グロープライド㈱
電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat supply and Water	九州電力㈱、東京ガス㈱
情報通信業 Information and Communications	㈱アイ・エス・ビー、AI inside ㈱、AJS㈱、霧島フォーラム、㈱コモンコム、CTC システムマネジメント㈱、㈱DSB 情報システム、日本アルゴリズム㈱、㈱FIXER
運輸業、郵便業 Transport and Postal Activities	東海旅客鉄道㈱、東急電鉄㈱、西日本旅客鉄道㈱
卸売業、小売業 Wholesale and Retail	アマゾンジャパン合同会社、コニカミノルタジャパン㈱
不動産業、物品賃貸業 Real Estate and Goods Rental and Leasing	オリックス・ファシリティーズ㈱、㈱ザイマックス、東京不動産管理㈱、三井物産フォーサイト㈱、三井不動産レジデンシャルサービス㈱、三菱地所コミュニティ㈱
学術研究、専門・技術サービス業 Scientific Research, Professional and Technical Services	㈱カンセツ、トーテックアメニティ㈱
医療、福祉 Medical Services and Social Welfare	㈱Filament
公務 (他に分類されるものを除く) Government Services, Except Elsewhere Classified	宮崎市役所、(独) 国立印刷局

産業分類別就職状況 Job Classification of New Graduates

(令和2年度卒業者)
(Graduates in 2020)

区分 Classification	C 鉱業、採石業、砂利採取業 Mining and quarrying of stone and gravel	D 建設業 Construction	E. 製造業 Manufacturing											F 電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat supply and Water	G 情報通信業 Information and Communications	H 運輸業、郵便業 Transport and Postal Activities	I 卸売業、小売業 Wholesale and Retail	K 不動産業、物品賃貸業 Real Estate and Goods Rental and Leasing	L 学術研究、専門・技術サービス業 Scientific Research, Professional and Technical Services	P 医療・福祉 Medical Services and Social Welfare	S 公務 (他に分類されるものを除く) Government Services, Except Elsewhere Classified	合計 Total
			飲料・たばこ・飼料製造業 Manufacture of beverages, tobacco and feed	パルプ・紙・紙加工品製造業 Manufacture of pulp, paper and paper products	化学工業 Manufacture of chemical and allied products	石油製品・石炭製品製造業 Manufacture of petroleum and coal products	金属製品製造業 Manufacture of fabricated metal products	はん用機械器具製造業 Manufacture of general-purpose machinery	生産用機械器具製造業 Manufacture of production machinery	電気機械器具製造業 Manufacture of electrical machinery, equipment and supplies	情報通信機械器具製造業 Manufacture of information and communication electronics equipment	輸送用機械器具製造業 Manufacture of transportation equipment	その他の製造業 Miscellaneous manufacturing industries									
機械工学科 Mechanical Engineering	0	0	3	0	2	2	1	2	0	2	2	3	1	0	2	0	2	0	3	0	1	26
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering	0	3	0	0	3	0	0	2	4	2	0	1	0	2	7	2	0	0	0	0	0	26
物質工学科 Chemical Science and Engineering	1	0	0	1	21	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	26
建築学科 Architecture	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	7	0	0	1	30
計 Total	1	21	3	1	26	3	1	4	4	5	3	4	1	3	10	3	2	7	3	1	2	108

上記表に記載のない区分については該当者がいない。Not applicable classifications are unwritten in the above.

■ 地域別就職状況 Areas of Employment

(令和2年度卒業生)
(Graduates in 2020)

学科 Department	区分 Classification	就職者数 Number of Employed Graduates			宮崎県内 Miyazaki Prefecture			京浜地区 Tokyo-Yokohama Area			京阪神地区 Kyoto-Osaka-Kobe Area			その他の地区 Other Areas		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering		24	2	26	0	1	1	13	0	13	4	1	5	7	0	7
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		24	2	26	2	0	2	15	2	17	1	0	1	6	0	6
物質工学科 Chemical Science and Engineering		10	16	26	1	1	2	5	6	11	0	2	2	4	7	11
建築学科 Architecture		19	11	30	1	2	3	14	6	20	2	1	3	2	2	4
計 Total		77	31	108	4	4	8	47	14	61	7	4	11	19	9	28

■ 高専専攻科入学及び大学編入学等状況 Number of Entrants into Universities

大学名 Univ.	入学年度 Year	29 '17	30 '18	31 '19	02 '20	03 '21
都城工業高等専門学校専攻科 National Institute of Technology(KOSEN), Miyakonojo College		24	19	24	26	25
高知工業高等専門学校専攻科 National Institute of Technology(KOSEN), Kochi College					1	
東北大学 Tohoku University					1	
長岡技術科学大学 Nagaoka University of Technology			4	1		
新潟大学 Niigata University					1	
富山大学 University of Toyama					1	
千葉大学 Chiba University		1				
東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology			1			1
首都大学東京 Tokyo Metropolitan University			1			
日本大学 Nihon University				1		
東京理科大学 Tokyo University of Science			1			
電気通信大学 The University of Electro-Communications			1			
神奈川工科大学 Kanagawa Institute of Technology					1	
福井大学 University of Fukui		1				
豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology		3	2	2	4	3
京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology				1		
広島大学 Hiroshima University					2	
九州大学 Kyushu University			2	1	1	2
九州工業大学 Kyushu Institute of Technology		2		1	3	
佐賀大学 Saga University			1			
熊本大学 Kumamoto University		4	4	2	3	3
宮崎大学 University of Miyazaki		3	1	2		1
鹿児島大学 Kagoshima University		1		2	2	1
合計 Total		39	37	37	46	36

〈専攻科〉 Advanced Courses

(令和3年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2021)

年度(回)別修了生数 The Number of Graduates Each Year

専攻 Advanced Course	年度<回> Year	29 '17 <15>	30 '18 <16>	01 '19 <17>	02 '20 <18>	累計 Total <1~18>
	機械電気工学専攻 Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering		5(0)	9(0)	7(0)	11(0)
物質工学専攻 Advanced Course of Chemical Science and Engineering		8(4)	7(2)	6(4)	7(0)	111(47)
建築学専攻 Advanced Course of Architecture		7(1)	7(2)	4(1)	6(0)	90(27)
計 Total		20(5)	23(4)	17(5)	24(0)	373(81)

() 内は女子を示し内数とする。() Female

修了者の進路 Future Course of Graduates

(令和2年度修了者)
(Graduates in 2020)

専攻 Advanced Course	区分 Classification	修了者数 The Number of Graduates			就職者数 Number of Graduates Who Have Positions in Companies			進学者数 The Number of Entrants Universities		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械電気工学専攻 Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering		11	0	11	4	0	4	7	0	7
物質工学専攻 Advanced Course of Chemical Science and Engineering		7	0	7	5	0	5	2	0	2
建築学専攻 Advanced Course of Architecture		6	0	6	6	0	6	0	0	0
計 Total		24	0	24	15	0	15	9	0	9

就職決定状況 Employment Situation of Graduates

(令和2年度修了者)
(Graduates in 2020)

専攻 Advanced Course	区分 Classification	就職希望者数(A) Applicants (A)			就職決定者数(C) Number of New Graduates Who Have Positions in Companies(C)			就職決定率(C/A) Rate of Employment(C/A)		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械電気工学専攻 Advanced Course of Mechanical and Electrical Engineering		4	0	4	4	0	4	100%	—	100%
物質工学専攻 Advanced Course of Chemical Science and Engineering		5	0	5	5	0	5	100%	—	100%
建築学専攻 Advanced Course of Architecture		6	0	6	6	0	6	100%	—	100%
計 Total		15	0	15	15	0	15	100%	—	100%

大学院への入学状況 Number of Entrants into Graduate Schools

大学院名 Univ. (Graduate School)	入学年度 Year	29 '17	30 '18	31 '19	02 '20	03 '21
東北大学大学院 Tohoku University						2
長岡技術科学大学大学院 Nagaoka University of Technology					1	
北陸先端科学技術大学院大学 Japan Advanced Institute of Science and Technology						2
東京工業大学大学院 Tokyo Institute of Technology		1		1		1
早稲田大学大学院 Waseda University						
総合研究大学院大学 The Graduate University for Advanced Studies						1
奈良先端科学技術大学院大学 Nara Institute of Science and Technology				2		1
大阪大学大学院 Osaka University		1	1	1		
九州大学大学院 Kyushu University		5	5	2	2	1
九州工業大学大学院 Kyushu Institute of Technology					1	
熊本大学大学院 Kumamoto University		3		2	1	1
大分大学大学院 Oita University			1			
宮崎大学大学院 University of Miyazaki					1	
合計 Total		10	7	8	6	9

就職先 List of Employment

令和2年度修了者の就職先 (Graduates in 2020)

ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ、ENEOS、出光興産、富士電機、中外製薬工業、DIC、住友ゴム工業、日東電工、沢井製薬、三井住友建設、第一ヒューテック、奥村組、三菱地所レジデンス、清水建設、三菱地所コミュニティ

平成29~令和元年度修了者の就職先 (Graduates in 2017, 2018, 2019)

(H29) JXTG エネルギー、荏原製作所、日本精工、ムラテック CCS、沢井製薬、中外製薬工業、都城市役所、JFE シビル、新日本空調、益田設計事務所、松元建設、三菱ケミカルエンジニアリング

(H30) DMG 森精機、ファナック、資生堂、JXTG エネルギー、パナソニック、FIXER、川崎重工業、日東電工、クラレ、西日本鉄道、三菱地所コミュニティ、大和ハウス工業、東京ガス、大林組、日本航空テクノ

(R01) DMG 森精機、富士電機、メタウォーター、ABB、FIXER、日東電工、日本血液製剤機構、ディスコ、山翠社、団一級建築設計事務所、東レ建設

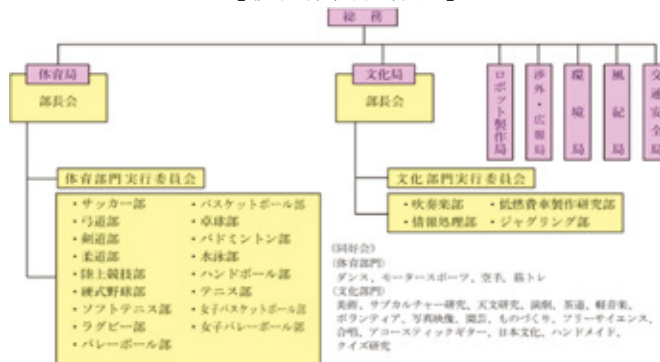
学生会組織図 Student Council Chart

学生会は、本校の教育指導方針に基づき、学生の自発的、健全なる活動を図り、人間形成を助長して高等専門教育の効果達成に資することを目的としています。

【学生会機構図】



【執行機関組織図】



図書館リニューアル Library Renewal

令和2年4月にリニューアルオープンした図書館。利用者に、より心地良く過ごしてもらえるよう工夫している最中です。

1階正面玄関を入って左手のメディアホールギャラリーには、高専ロボコン全国大会に出場した本校ロボット制作局のロボットが展示され、実物を間近に見ることができます。ロボットの周りには本校の各学科カラーをイメージした4色のソファが配置されており、待ち合わせや読書などに利用されています。今後は、本校学生の活動の成果を披露できる場として、ポスター発表や製作物の展示など積極的に利用してもらいたいと考えています。

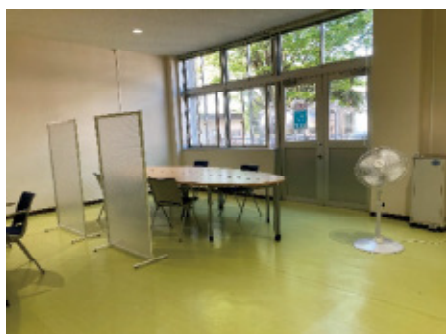
1階西側奥のコラーニングスペースは、ミーティングやグループ学習に適しています。開放的な空間を保ちつつも、簡易のパーティションを利用することで、適度なプライバシーを確保することができます。こちらの施設も、今後利用者のアイデアにより多様な使い方ができる施設にしていきたいと考えています。



メディアホールギャラリー Media Hall Gallery



高専ロボコン出場ロボット
Participating Robot (ROBOCON College of Technology)



コラーニングスペース
(パーティションとサーキュレーターを設置)
Co-Learning Space (The Partition and the Circulator)



コラーニングスペース Co-Learning Space

図書館 Library

1階にはICTみやまルーム・CALL教室・メディアホール
ギャラリー・閉架書庫などが、2階には開架書庫・閲覧室・
事務室・ICT自習室・グループ学習室などがあります。開
架書庫には約35,000冊の図書が、第2閲覧室にはグルー
プ学習室・ミーティングルーム(1)・DVD機器などがあ
り、学生は自由に自学自習室として利用できます。

図書館を学習、研究その他の文化活動に有効に利用する
ことによって、充実した学生生活が送れるよう配慮されて
います。

また、一般の方にも、図書館を開放しています。

On the first floor, we have an ICT Miyama Room, a CALL room, a co-learning space, a media hall and closed shelves. On the second floor, we have a reading room, an office room, a group activity room and an ICT study room. As many as 35,000 books are on the shelves for a great benefit to you. You can also appreciate DVDs or videos. We offer opportunity and equipment that help you have fruitful college life. Our library is available for people in the community as well as the students.



図書館 Library

開館時間 Library Hours

月～金 9:00～20:00 Monday～Friday 9:00～20:00
土 9:00～17:00 Saturday 9:00～17:00



開架書庫 Open Shelves



グループ学習室 Group Study Room



コラーニングスペース Co-Learning Space

蔵書数 State of Book Stock

(令和3年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2021)

図書の冊数 Number of Books

区分 Classification	総記 General Works 0	哲学 Philosophy 1	歴史 History 2	社会科学 Social Science 3	自然科学 Natural Science 4	工学 Engineering 5	産業 Industry 6	芸術 Art 7	語学 Language 8	文学 Literature 9	合計 Total
和漢書 Japanese Books	3,287	3,668	4,124	4,353	12,648	18,174	596	2,160	2,441	8,520	59,971
洋書 Foreign Books	426	519	64	150	1,235	530	7	55	509	733	4,228
合計 Total	3,713	4,187	4,188	4,503	13,883	18,704	603	2,215	2,950	9,253	64,199

(令和3年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2021)

雑誌の種類数 Number of Magazines

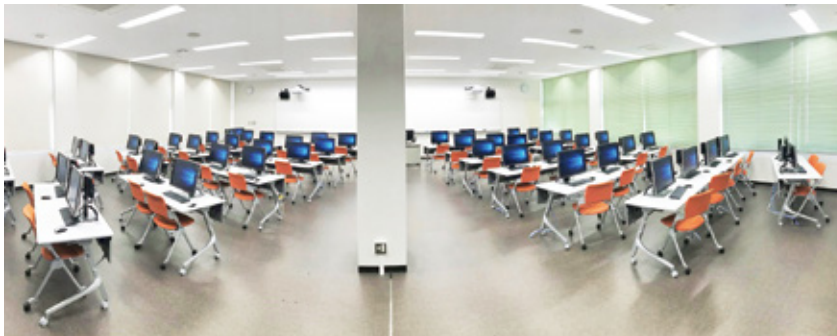
区分 Classification	総記 General Works 0	哲学 Philosophy 1	歴史 History 2	社会科学 Social Science 3	自然科学 Natural Science 4	工学 Engineering 5	産業 Industry 6	芸術 Art 7	語学 Language 8	文学 Literature 9	合計 Total
和雑誌 Japanese Books	328	6	4	54	54	215	5	19	36	6	727
洋雑誌 Foreign Books	8	1	3	1	49	27	0	0	3	1	93
合計 Total	336	7	7	55	103	242	5	19	39	7	820

情報教育センター

Information Technology Education Center

情報教育センターは、本校の情報教育の基幹となる施設で、ソフトウェアを利用する講義・演習・設計等で利用されています。情報教育センターは3つの演習室と1つの多目的室を有しており、第1・2演習室にはシンクライアント型のPCがそれぞれ50台設置されています。第3演習室は持ち込みPCの専用演習室となっています。また、多目的室は少人数の講義・ゼミ等で使用することができます。なお、全ての演習室にはプロジェクタとWi-Fiが設置されており、第3演習室と多目的室には電子黒板が導入されています。2019年度から、演習室で使用するソフトウェアはアプリケーション配信システムにより、学内のどこからでも使用することができます。

The information technology education center is the main facility of information technology education in our college. This center is used in lectures, seminars, and design using the software. This center has three computer rooms and one multipurpose room. Both computer room 1 and 2 have 50 Personal Computers of thin client type, and computer room 3 is for BYOD (Bring Your Own Device). School officials can use the multipurpose room in small-group teaching. Projectors and Wi-fi are available in all computer rooms. The computer room 3 and the multipurpose room are introducing the electronic blackboard. The software of computer rooms can be used anywhere on our campus by the application distribution system equipped in 2019.



第1演習室
Computer Room1



第2演習室
Computer Room2



多目的室
Multipurpose Room

情報システム管理室

Information Systems Division

組織概要

情報システム管理室は、平成28年4月に設置されました。本校の教育・研究活動に不可欠であるネットワーク環境を正常な状態に維持し、本校で学ぶ学生が立派な“実践的技術者”になるための質の高い教育を受けられるように支援します。また情報セキュリティ対策に関する活動を通じて本校の情報セキュリティレベルを維持・向上し、IT技術を活用するために不可欠な情報セキュリティに関する素養を学生が身につけることを支援します。

業務内容

- (1) 対外接続の維持
- (2) 校内ネットワークの運用
- (3) 情報セキュリティ対策

Information Systems Division was established in April 2016. The objectives of this division are to:

1. Provide reliable and secure information systems and services that support education and research activities.
2. Take countermeasures against security risks.
3. Improve the reliability of information systems.

Through making a sincere effort to address each of these issues, we support students to receive the education designed to become practical engineers. We also aid students in acquiring essential skills related to information security through the utilization and application of IT technologies.

技術支援センター

Technical Support Center

1. 組織概要

技術支援センターは、教育研究支援を行う技術職員の組織として平成21年4月に設置されました。本センターは、実験実習や研究及び課外活動等への技術的支援を行い、それらを通して学生をレベルのより高い技術者として育成することや、地域社会に対して広く技術的なサービスを提供し貢献することを目的としています。

2. 業務内容

- (1) 学生の行う実習、実験、研究等への技術支援
- (2) 教育研究用装置等の開発及び設計製作
- (3) 各種実験実習装置や工作機械等の保守管理
- (4) 毒物、劇物や危険物の処置管理
- (5) ロボット製作局や低燃費車製作研究部・デザコン等の課外活動への技術指導
- (6) 高専祭や文化祭での技術指導
- (7) その他、学内外での技術相談や支援及び技術指導

1. The Purpose of This Center

This center was established in April 2009 as an organization of the technical staff to assist education and research in our college. The center aims to bring up students to excellent engineers by providing technical support for experiments, practice, research and extracurricular activities, and to contribute to the community by offering technical services widely.

2. Details of Project

- (1) Providing technical support for practice, experiments and research conducted by the students
- (2) Designing and developing devices for education and research
- (3) Maintaining devices and machine tools for practice and experiments
- (4) Safekeeping and dealing with poisonous and dangerous substances
- (5) Providing technical support for extracurricular activities such as robot contest club and fuel-efficient car club, for the events of college festival, and for other internal and external activities

地域連携テクノセンター

Regional Technology Collaboration Center

1. 設立趣旨

地域連携テクノセンターは、技術開発における民間企業等との連携協力を、より一層推進することを目的として設置された学内共同研究組織です。本校における産官学連携の拠点組織として、学外諸機関との共同研究や技術相談等の連絡窓口業務を執り行っています。

2. 業務内容

当テクノセンターの業務として、次のような事業を行うこととしています。

- (1) 地元企業との共同研究の推進
- (2) 地元企業等の技術相談に関する窓口業務
- (3) 科学技術や教養文化に関する公開講座等の開催

3. 組織

当テクノセンターは、次の4部門により構成されています。

- (1) 技術開発部門
- (2) 技術教育部門
- (3) 計測・分析部門
- (4) 知的財産部門

当テクノセンターの運営には、センター長1名、副センター長1名、部門長各1名からなる地域連携テクノセンター運営委員会が当たっています。

1. The Purpose of Regional Technology Collaboration Center

Regional Technology Collaboration Center was established as a college cooperative organization for promoting collaborative research with regional industries in the development of new technology.

Regional Technology Collaboration Center, which was founded as the driving base of industry college cooperation, aims to assist collaborative research with regional industries in solving technical problems.

2. Details of Project

- (1) Promotion of collaborative research with the regional industries
- (2) Technology consultation on the regional industries
- (3) Holding meetings and seminars on science, technology, and culture

3. Organization

Regional Technology Collaboration Center consists of four technical sections.

- (1) Technology Development Section
- (2) Technology Education Section
- (3) Measurement and Analysis Section
- (4) Intellectual Property Section

Several specialists are set and all active in these sections.



学生相談支援室 Student Counseling Room

学生相談支援室は、平成12年4月に設置されました。室長1名、内部相談員1名、看護師2名、外部カウンセラー（非常勤）4名で運営されています。本支援室では、学生の声に耳を傾け、悩みを共有し、学生が有意義な学校生活を送るためのサポートを提供することを使命としています。

第1相談室では、人間関係、性格、健康など、おもに学生生活に関する相談、第2相談室では、進路、勉学、就職活動のための面接指導など、おもに教務に関する相談についての支援を行っています。

相談日について

内部相談員（室長、内部相談員、看護師）は、随時、学生及び保護者からの相談を受け付けています。カウンセラー及び外部相談員は、週1回の相談日を設けています。相談日は、毎月、各教室に掲示しています。授業中にカウンセリングを受ける場合は、授業を出席扱いにしています。

Student Counseling Room was established in April 2000. The staff consists of two full-time teachers, two nurses and four part-time counselors. To realize our motto “For Your Fruitful Campus Life”, we are willing to listen to students’ voices, share their concerns, and offer appropriate advice. We do our best to help students have harmonious relationships on campus.

Counseling Room 1 is mainly used to counsel students with personal problems, while Room 2 is used for those with educational issues.

Full-time members are on hand every day to meet any student or parent with issues. Part-time members are available one day a week according to the monthly schedule. When a student needs to take counseling in classes, he/she is counted as present in the class.

キャリア支援室 Career Support Office

1. 設立目的

キャリア支援室は、一貫したキャリア教育の推進を図ることを目的に2011年4月に設置されました。本支援室では、学生の職業観・倫理観育成のための支援や、就職・進学活動、インターンシップ等に関する支援を行っています。

2. 構成メンバー

支援室は、以下のメンバーで構成されています。

- (1) 室長
- (2) 副室長
- (3) キャリア専門員
- (4) コーディネーター

3. 業務内容

支援室では、次のような業務を行っています。

- (1) キャリア教育の企画及び実施
- (2) 就職、進学ガイダンス等の企画及び実施
- (3) 就職・進学に関する情報等の収集、管理及び提供
- (4) インターンシップに関すること
- (5) 進路相談及び進路支援に関すること

1. The Purpose of This Office

This Office was established in April 2011 in order to promote a consistent education in various professional careers. We teach students about job conscientiousness and professional ethics. We also help students find internships.

2. Constituent Members

- (1) Director of the Career Support Office
- (2) Vice-Director of the Career Support Office
- (3) Career Advisors
- (4) Coordinator

3. Duties of Career Advisors

- (1) Planning and carrying out career education
- (2) Planning and carrying out guidance on job hunting and applying for entrance into universities
- (3) Collecting, managing, and offering information on employment and universities
- (4) Helping students with internships
- (5) Advising and supporting a student’s future educational and professional course

収入・支出決算 (令和2年度) Finance (2020)

収入 Income (単位：千円) (千円未満四捨五入)

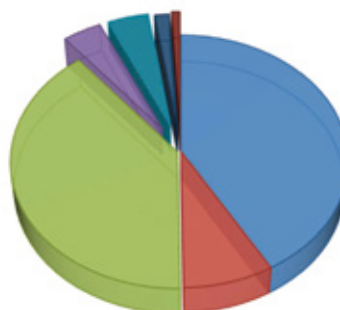
事項	決算額
1. 運営費交付金対象事業	274,416
(1)運営費交付金	57,683
(2)自己収入	216,733
2. 設備整備費補助金	55,645
3. 施設整備費補助金	268,560
4. その他補助金	30,639
5. 施設費交付事業費	29,678
6. 受託事業等対象事業	18,742
(1)産学連携経費	12,454
(2)寄附金収入	6,288
合計	677,680



- 1. 運営費交付金事業
 - (1)運営費交付金
 - (2)自己収入
- 2. 設備整備費補助金
- 3. 施設整備費補助金
- 4. その他補助金
- 5. 施設費交付事業費
- 6. 受託事業等対象事業
 - (1)産学連携経費
 - (2)寄附金収入

支出 Expense (単位：千円) (千円未満四捨五入)

事項	決算額
1. 運営費交付金対象事業	283,616
2. 設備整備費補助金	55,645
3. 施設整備費補助金	268,560
4. その他補助金	27,935
5. 施設費交付事業費	29,678
6. 受託事業等対象事業	16,495
(1)産学連携経費	10,526
(2)寄附金収入	5,969
合計	681,929



- 1. 運営費交付金対象事業
- 2. 設備整備費補助金
- 3. 施設整備費補助金
- 4. その他補助金
- 5. 施設費交付事業費
- 6. 受託事業等対象事業
 - (1)産学連携経費
 - (2)寄附金収入

外部資金受入状況 Acceptance of Grants-in-Aid for Scientific Research and External Funds

(単位：千円) (括弧書きは件数) (1:1,000Yen) (Cases)

区分 Classification	年度 Year	平成28年度 2016	平成29年度 2017	平成30年度 2018	令和元年度 2019	令和2年度 2020
科学研究費補助金 Grant-in-Aid for Scientific Research		26,650 (10)	16,380 (10)	11,310 (9)	20,280 (12)	10,270 (8)
共同研究 Joint Research		8,015 (13)	7,396 (10)	8,888 (19)	5,424 (15)	5,701 (9)
受託研究等 Commissioned Research		3,713 (1)	7,013 (2)	7,034 (3)	13,851 (3)	2,491 (4)
受託試験 Trust Examination		49 (3)	14 (2)	14 (2)	116 (2)	123 (7)
寄附金等 Endowment, etc.		10,358 (17)	9,114 (14)	19,285 (42)	20,736 (44)	32,092 (17)
合計 Total		48,785 (44)	39,917 (38)	46,531 (75)	60,407 (76)	50,677 (45)

科学研究費補助金採択課題 (令和3年度) Grant-in-Aid for Scientific Research (2021)

研究種目	研究課題名	研究代表者	研究期間
若手研究	量子散乱問題で探る重力理論	阿部 裕悟	2019年度～2022年度
若手研究	混入繊維により形成される導電経路を利用したFRCCの欠陥評価に関する基礎的研究	浅野 浩平	2019年度～2021年度
若手研究	フェーズドアレイ超音波を利用した難加工材の板成形におけるトライボ特性の可視化	瀬川 裕二	2021年度～2023年度
基盤研究(C)	TeX環境による工学系数学のグループワーク型授業に対応した次世代型教材の開発	友安 一夫	2017年度～2021年度
基盤研究(C)	太陽光パネルの湿式法によるガラス分離と有害金属除去を目的とした高分子抽出剤の開発	岩熊美奈子	2018年度～2021年度
基盤研究(C)	カチオン吸着性微細藻類カプセルによる金属イオンの制御	高橋 利幸	2019年度～2021年度
基盤研究(C)	アクチン分子構造の力学応答によるアクチン結合タンパク質の親和性変化の解析	野口 太郎	2019年度～2021年度
基盤研究(C)	水棲生物の生活史に着目した環境DNAによる縦断的連続性と魚道の機能評価	和田 清	2019年度～2021年度
基盤研究(C)	EFD・CFD・気泡力学融合による高速水中キャビテーションの初生機構と条件の解明	藤川 俊秀	2020年度～2022年度
基盤研究(C)	光とナノミストを利用した連続水素生産装置の開発	山下 敏明	2020年度～2022年度
基盤研究(C)	無重力下と重力下での粉粒体ダンプの状態遷移を特徴づけるパラメータの統一的理解	若生 潤一	2021年度～2023年度
基盤研究(C)	グラフの幾何的極大性に関する研究	向江 頼士	2021年度～2023年度

施設概況 Land and Buildings

■ 建物・工作物 Buildings

(令和3年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2021)

校舎及び付属建物 School Buildings, etc.						
名称 Name		構造階数 Structure	延面積 Areas	備考 Note		
校舎関係 School building	一般教科棟	Dept. of General Education	R 2-3	3,263 m ²	薬品庫含む	Chemical Storehouse
	専攻科学研究棟	Dept. of Advanced Engineering	S 4	1,303		
	機械工学科棟	Dept. of Mechanical Engineering	R 3	1,424		
	実習工場	Training Center	R 1	850		
	材料庫	Mechanical Engineering Storehouse	R 1	56	ボンベ庫含む	Cylinder Storehouse
	自動制御実験棟	Mechanical Dynamics Laboratory	R 1	75		
	電気情報工学科棟	Dept. of Electrical and Computer Engineering	R 3	1,639		
	工作室	Workshop	B 1	14		
	物質工学科棟	Dept. of Chemical Science and Engineering	R 3	1,642	薬品庫含む	Chemical Storehouse
	生物工学科棟	Dept. of Bioengineering	R 3	569		
	プラント実験棟	Chemical Plant Laboratory	R 1	88		
	高圧ガス庫	High-Pressure Gas Storehouse	R 1	19		
	建築学科棟	Dept. of Architecture	R 3	1,492	集塵庫含む	Cleaner Storehouse
	建築演習棟	Structural Calculating Room	B 1	132		
	電子計算機棟	Computer Center	R 1	306		
	情報処理教育センター	IT Education Center	R 1	305		
	応用物理実験棟	Applied Physics Laboratory	R 1	282		
	図書	Library	R 2	1,642		
	選択教室棟	Classrooms for Elective Courses	R 3	664		
	第二材料実験棟	Architecture Laboratory	R 1	173		
高電圧実験棟	High-Voltage Laboratory	R 1	132			
地域連携テクノセンター	Techno Center for Collaborative Research and Education	R 2	410			
文化系 Extra-Curricular Activities Facility	文化系課外活動室	Club Houses	S 1	168		
福利関係 Welfare Facilities	福利施設(楽信館)	Infirmary and Cafeteria	R 2	816		
	学生会	Student Union Room	B 1	31		
	合宿施設	Lodging House for Club Members	R 1	200		
	器楽練習室(暁雲館)	Music Room	W 1	126		
管理関係 Administration Offices	管理棟	Administrative Offices	R 3	1,056		
	事務用倉庫	Office Warehouse	R 1	51		
	守衛室・その他	Gatekeeper House, etc.	R 1	641	車庫・倉庫・受電棟・物品庫	Garage Storehouse Substation Room
	自転車置場	Bicycle Parking Lot	S 1	一式(1set)	3ヶ所	3 areas
体育関係 Physical Education Facilities	第一体育館	Gymnasium No.1	S 1-2	1,023		
	第二体育館	Gymnasium No.2	S 1-2	880		
	武弓道場	Martial Arts Gymnasium	S 1-2	576		
	弓道場	Archery Ground	S 1	91		
	プール(部室)	Swimming Pool (Club Houses)	R 1	507	25m・7コース	25m. 7 lanes
	体育器具庫	Physical Edu. Implement Storehouse	R 1	74		
設備関係 Equipment	給水施設	Water Supply Facilities	R 1	28		
計 Total				22,748		

寄宿舎及び職員宿舎 Dormitory and Personnel Housing						
名称 Name		構造階数 Structure	延面積 Areas	備考 Note		
寄宿舎関係 Dormitory	女子寮 第一棟	Women's Dormitory No.1	R 3	1,146 m ²		
	女子寮 第二棟	Women's Dormitory No.2	R 2	520		
	男子寮 第一棟	Men's Dormitory No.1	R 3	712		
	男子寮 第二棟	Men's Dormitory No.2	R 3	711		
	男子寮 第三棟 西	Men's Dormitory No.3 West	R 4	1,530		
	男子寮 第三棟 東	Men's Dormitory No.3 East	R 4	1,411		
	寮研修棟	Welfare Center	R 1	263		
	食堂	Dormitory Cafeteria	R 1	916		
	洗濯室	Laundry	B 1	36	1ヶ所	1 area
	物干場	Drying Room	S 1	一式(1set)		
自転車置場	Bicycle Parking Lot	S 1	一式(1set)	5ヶ所	5 areas	
プロパン庫	Gas Storehouse	B 1	9			
倉庫	Storehouse	B 1	53			
ポンプ室	Pump House	B 1	5			
倉庫	Storehouse	R 1	27	2ヶ所	2 areas	
計 Total				7,339		
職員宿舎関係 Personnel	花見尾宿舎	Hanaguri Personnel Housing	W 1	103	1戸	1 house
	繰見尾宿舎	Toshimi Personnel Housing		413		
	吉尾宿舎	Yoshio Personnel Housing	R 5	1,434	1棟20戸	1 area 20 houses
	計 Total				1,950	

■ 土地 Land

(令和3年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2021)

区分 Classification	校舎敷地 College Buildings	屋外運動場 Schoolyard	寄宿舎敷地 Dormitory	小計 Sub-Total	職員宿舎敷地 Staff Housing	合計 Total
面積 Area	51,978 m ²	36,431 m ²	17,330 m ²	105,739 m ²	4,893 m ²	110,632 m ²

建物等配置図 Campus Map



福利厚生施設 Welfare Facilities

楽信館 Rakushin-Kan

- 延べ面積 816 m² 鉄筋2階建
- 1階……保健室・学生相談支援室・食堂・売店・ラウンジホール
- 2階……ミーティングルーム2室・70人収容のじゅうたん敷き研修室・20畳の和室・学生相談支援室2室



楽信館
Rakushin-Kan

昭和60年4月に開館し、学生・教職員の研修、保健管理・カウンセリング及び文化・体育系学生のミーティング等課外活動の場として提供され、学生・教職員のだんらんとコミュニケーションの中心として学園生活に潤いを持たせ、活気あふれる福利厚生施設として利用されています。

名称の「楽信館」は、郷土の大儒者安井息軒先生ゆかりの「道を楽しみ友を信ずる」の一節を採って命名したものです。

暁雲館 Gyouin-Kan

- 延べ面積 126 m² 木造平屋建

昭和63年1月に開館したロッジ風の建物で、本校では唯一の木造建築です。内部は木目を生かした温かみあふれるホールで、床及び天井に高低差を設け、音響効果に工夫がしてあり、吹奏楽部等の音楽関係クラブの練習場として活用されています。

名称の「暁雲館」は、校内募集したもので、校歌の一小節から採っています。



暁雲館
Gyouin-Kan



公共交通機関利用 Take a Public Transportation

[JR都城駅から] From JR Miyakonojo Station

宮崎交通バス 51・52番線 小林バスセンター行き 高専前下車
 特急バス 宮崎空港・宮崎行き 高専前下車
 (いずれも所要時間約10分)

[JR宮崎駅から] From JR Miyazaki Station

宮崎交通バス 特急バス 西都城駅行き(高速道路経由) 高専前下車
 (所要時間約15分)

[宮崎空港から] From Miyazaki Airport

宮崎交通バス 特急バス 西都城駅行き(高速道路経由) 高専前下車
 (所要時間約45分)

自動車利用 Take a Car

都城ICから国道10号線を市街地方面へ約4km(所要時間約7分)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Miyakonojo College

〒885-8567 宮崎県都城市吉尾町473番地の1

473-1 Yoshio-cho, Miyakonojo City, Miyazaki Prefecture, Japan 885-8567

TEL 代表(総務課) 0986(47)1107
 General Affairs Division
 学生課 0986(47)1135
 Student Affairs Division
 機械工学科 0986(47)1183
 Mechanical Engineering Department
 電気情報工学科 0986(47)1207
 Electrical and Computer Engineering Department

物質工学科 0986(47)1230
 Chemical Science and Engineering Department
 建築学科 0986(47)1247
 Architecture Department
 一般科目 0986(47)1283
 General Education Division

FAX 総務課 0986(38)1508
 General Affairs Division

学生課 0986(47)1143
 Student Affairs Division

ホームページはコチラから

<https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>

